

Ⅲ 県内各地域における合併協議の状況

1 福岡地域

(1) 宗像市及び宗像郡

当地区では、従来から宗像地区全体での合併構想があったが、平成10年10月に「宗像市・玄海町合併研究会」が発足し、宗像市と玄海町の間で具体的な検討が始まった。その後、住民発議により平成12年4月に宗像市と玄海町による法定協議会が設置され、平成15年4月に新しく宗像市となった。

また、宗像市と玄海町の合併協議と並行して大島村との合併も検討され、平成15年7月に新しい宗像市と大島村による法定協議会が設置され、平成17年3月に宗像市が大島村を編入する形で地区東部の合併が実現した。

一方、地区西部の福岡町と津屋崎町では、住民発議により平成14年12月に2町による法定協議会が設置され、平成17年1月に福津市となった。

(2) 前原市及び糸島郡

当地区では、志摩町と福岡市との合併が模索された後、前原市、二丈町、志摩町での合併が検討され、2回目の住民発議により平成14年11月に1市2町による法定協議会が設置された。しかし、全合併協議項目について合意したものの、法定協議会において合併の可否についての採決で議決要件を満さなかったため、平成16年11月に法定協議会は解散した。

その後、前原市長の辞職、志摩町での住民投票を経て、平成19年12月に同じ枠組みによる法定協議会が再度設置され、平成22年1月に糸島市となった。

(3) 甘木市及び朝倉郡

当地区では、平成14年8月に地区全体の1市4町2村による任意協議会が設置されたが、住民アンケートの結果を受けて夜須町が地区全体の合併から離脱した。

その結果、夜須町及び同町と隣接する三輪町の2町を除く1市2町2村は、平成15年4月に法定協議会を設置し、2町の参加を待ったが、2町が不参加を表明したため、1市2町2村での協議を継続した。しかし、甘木市と町村の間で庁舎配置方式や固定資産税の扱いをめぐって合意に至らず、平成16年4月に法定協議会は解散した。

その後、地区東部の小石原村と宝珠山村は、平成16年6月に2村による法定協議会を設置し、平成17年3月に東峰村となった。

また、地区中部の甘木市、杷木町、朝倉町は、「合併協議に関する基本的方針」の合意を経て、平成16年10月に1市2町による法定協議会を設置し、平成18年3月に朝倉市となった。

一方、1市2町2村の法定協議会に参加しなかった地区西部の夜須町と三輪町は、平

成 15 年 8 月に 2 町による法定協議会を設置し、平成 17 年 2 月に筑前町となった。

(4) 筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市及び筑紫郡

当地区では、各市町とも一定の人口規模や行財政基盤を有すること、那珂川町が単独の市制施行を指向していたことなどから、具体的な合併協議は進まなかった。筑紫野市と太宰府市においては、地元経済団体が中心となってシンポジウムの開催や任意協議会の設置を求める請願などが行われたが、協議会の設置には至らなかった。

(5) 古賀市及び糟屋郡

当地区南部では、平成 15 年 7 月に宇美町、志免町、須恵町による任意協議会が設置されたが、須恵町が法定協議会の設置に難色を示したため、法定協議会の設置には至らなかった。その後、平成 18 年 10 月に地区中部の篠栗町、久山町、粕屋町も含めた枠組みで合併研究会が発足し、合併に向けた調査研究や合併協議会設立準備会が開催されるなど、合併の検討が行われたが、久山町議会と粕屋町議会が法定協議会設置議案を否決したため、法定協議会の設置には至らなかった。

地区北部では、平成 14 年 9 月に新宮町が住民に対する合併の検討資料として「新宮町合併効果検討職員研究会報告書ダイジェスト版」を発行し、また、平成 19 年 7 月には古賀市長が新宮町長と福津市長に 2 市 1 町の合併を提言し、その後も合併シンポジウムを開催するなどの動きがあったが、協議会の設置には至らなかった。

(参考) 合併特例法における住民発議制度（合併協議会設置の請求）

① 合併協議会設置に係る直接請求制度（平成 7 年改正で新設）

- ・有権者の 1/50 以上の署名による請求
- ・合併対象市町村長に対し、合併協議会設置議案を議会に付議するか否かの回答を義務付け

② 合併協議会設置に係る同一請求（平成 11 年改正で拡充）

- ・全ての関係市町村で同一内容の直接請求が行われた場合には、各市町村長に対し、合併協議会設置議案の議会への付議を義務付け

③ 請求市町村の議会が否決した場合の住民投票の請求制度（平成 14 年改正で拡充）

- ・住民発議による合併協議会設置議案を議会が否決した場合、市町村長からの請求又は有権者の 1/6 以上の署名による請求があれば、住民投票を実施
- ・有効投票総数の過半数の賛成で合併協議会設置議案は可決とみなす

平成 12 年 4 月 17 日	「宗像市・玄海町合併協議会」設置 (会長：瀧口凡夫宗像市長、事務局：宗像市) ①協議会の開催期間 平成 12 年 4 月 17 日～平成 15 年 2 月 26 日 ②開催回数 (26 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (29 項目中 29 項目)
平成 14 年 4 月 10 日	市町村建設計画決定
平成 14 年 5 月	宗像市において、宗像市と玄海町との合併の可否を問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 14 年 5 月	玄海町において、宗像市と玄海町との合併の可否を問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 14 年 5 月 24 日	宗像市議会が宗像市と玄海町との合併の可否を問う住民投票条例制定案を否決 (賛成 5 反対 16)
平成 14 年 6 月 10 日	玄海町議会が宗像市と玄海町との合併の可否を問う住民投票条例制定案を否決 (賛成 1 反対 14)
平成 14 年 5 月 30 日	合併協定書調印式
平成 14 年 6 月 26 日	宗像市議会が廃置分合議案可決 (賛成多数) 玄海町議会が廃置分合議案可決 (賛成 14 反対 1)
平成 14 年 7 月 3 日	県知事に廃置分合申請
平成 14 年 10 月 11 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 14 年 12 月 4 日	総務大臣告示
平成 15 年 3 月 30 日	宗像市閉市式
平成 15 年 3 月 30 日	玄海町閉町式
平成 15 年 4 月 1 日	新「宗像市」発足

② 宗像市・大島村合併協議会

位置図



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	宗像市、宗像郡大島村
設置年月日	平成 15 年 7 月 1 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 27 日
結果	平成 17 年 3 月 28 日 編入合併 宗像市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 12 年 5 月 29 日	宗像市長が記者会見で福間町、津屋崎町、大島村に法定協議会への参加を呼びかける意向を示す
平成 14 年 1 月 29 日	「大島村合併調査研究会」設置 (村長、漁協・婦人会・区長会等各種団体代表を含む72名で構成。同年6月まで合併のメリット・デメリット等を議論)
平成 14 年 7 月 31 日	大島村長、村議会議員が宗像市に対し合併協議を申し入れ
平成 14 年 10 月 15 日	「宗像市・玄海町・大島村合併協議会設置準備会」設置
平成 15 年 2 月 21 日	準備会において、新「宗像市」と大島村は、宗像市長選挙後に法定協議会を設置し、合併特例法期限内での合併の可否につき協議を進めることを合意
平成 15 年 6 月 23 日	大島村議会が法定協議会設置議案可決 (全会一致)
平成 15 年 6 月 26 日	宗像市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)

平成 15 年 7 月 1 日	「宗像市・大島村合併協議会」設置 (会長：原田慎太郎宗像市長、事務局：宗像市) ①協議会の開催期間 平成 15 年 7 月 28 日～平成 16 年 6 月 25 日 ②開催回数 (12 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (28 項目中 28 項目)
平成 16 年 6 月 25 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 7 月 20 日	合併協定書調印式
平成 16 年 8 月 10 日	宗像市議会が廃置分合議案可決 (賛成多数) 大島村議会が廃置分合議案可決 (賛成 6 反対 0)
平成 16 年 8 月 11 日	県知事に廃置分合申請
平成 16 年 10 月 13 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 16 年 11 月 12 日	総務大臣告示
平成 17 年 3 月 19 日	大島村閉村記念式典
平成 17 年 3 月 28 日	大島村を宗像市に編入

③ 福間町・津屋崎町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

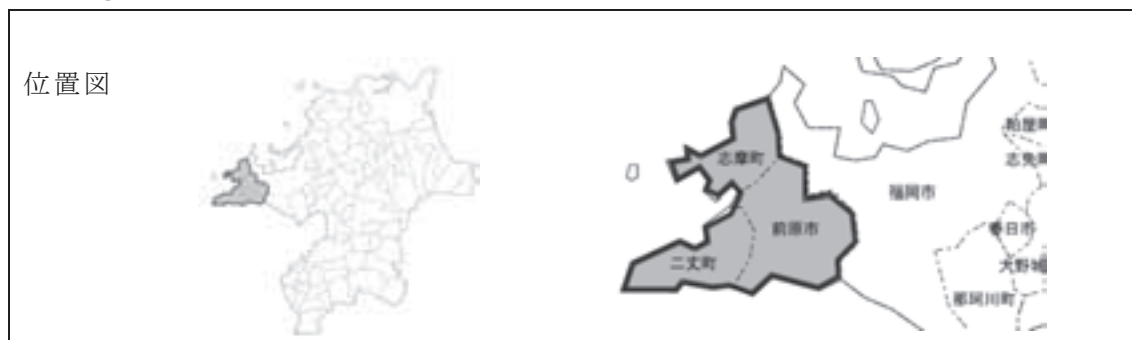
構成市町村	宗像郡福間町、同郡津屋崎町
設置年月日	平成 14 年 12 月 1 日
解散年月日	平成 17 年 1 月 21 日
結果	平成 17 年 1 月 24 日 新設合併 福津市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 8 月 31 日	福間町が合併に関する住民意識調査を実施 対象：20 歳以上の男女 14,000 人 結果：(津屋崎町との合併について) 望ましい 30.7% どちらかといえば望ましい 21.9% 合併の必要はない 22.0% わからない 23.8% 無回答 1.6% (回収率 63.3%)
平成 14 年 8 月 30 日	津屋崎町において、福間町との合併協議会設置を求め る住民発議 (福間町との合併に係る住民発議手続開始)
平成 14 年 9 月 3 日	津屋崎町長が福間町長に対し合併協議会設置議案の 議会付議について意見照会
平成 14 年 10 月 10 日	福間町長が津屋崎町長に対し合併協議会設置議案を 議会に付議する旨を回答
平成 14 年 11 月 14 日	福間町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数) 津屋崎町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数) (福間町との合併に係る住民発議手続終了) 【協議会設置】

平成 14 年 12 月 1 日	<p>「福間町・津屋崎町合併協議会」設置 (会長：池浦順文福間町長、事務局：福間町)</p> <p>① 協議会の開催期間 平成 14 年 12 月 2 日～平成 16 年 12 月 15 日</p> <p>② 開催回数 (17 回開催)</p> <p>③ 議項目数と合意項目数 (26 項目中 26 項目)</p>
平成 15 年 3 月 20 日	津屋崎町議会が福間町との合併の賛否を問う住民投票条例案を可決 (賛成多数)
平成 16 年 2 月 22 日	<p>津屋崎町が福間町との合併の賛否を問う住民投票を実施</p> <p>対象：満 18 歳以上の町民 (永住外国人を含む) で、 3 ヶ月以上住所を有する者</p> <p>結果：賛成 4,364 反対 2,246 (投票率 56.51%)</p>
平成 16 年 4 月 28 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 5 月 28 日	合併協定書調印式
平成 16 年 6 月 7 日	<p>福間町議会が廃置分合議案可決 (賛成多数)</p> <p>津屋崎町議会が廃置分合議案可決 (賛成多数)</p>
平成 16 年 7 月 12 日	県知事に廃置分合申請
平成 16 年 10 月 13 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 16 年 11 月 12 日	総務大臣告示
平成 17 年 1 月 16 日	福間町閉町記念式典
平成 17 年 1 月 16 日	津屋崎町閉町式典
平成 17 年 1 月 24 日	福津市発足

④ 糸島1市2町合併協議会(平成14年11月1日設置)



(1) 合併協議会の概要

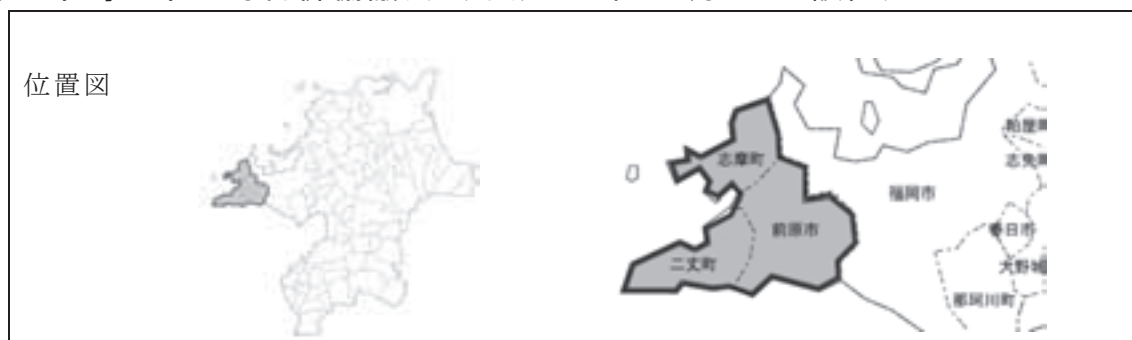
構成市町村	前原市、糸島郡二丈町、同郡志摩町
設置年月日	平成14年11月1日
解散年月日	平成16年11月5日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出 来 事
平成8年4月12日	志摩町において、福岡市との合併協議会設置を求める住民発議(福岡市との合併に係る住民発議手続開始)
平成8年7月16日	福岡市長が志摩町との合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答(福岡市との合併に係る住民発議手続終了)
平成13年7月17日	前原市長が同市議会の決議を受け、志摩町長に対し合併協議会設置に係る協議を申し入れ 志摩町長は住民の意向も踏まえ真剣に考える旨回答
平成13年7月23日	前原市長が同市議会の決議を受け、二丈町長に対し合併協議会設置に係る協議を申し入れ 二丈町長は住民の意向も踏まえ真剣に考える旨回答
平成13年12月6日	前原市、二丈町、志摩町において、1市2町の合併協議会設置を求める住民発議(同一請求) (1市2町合併に係る住民発議手続開始)
平成14年1月30日	前原市議会が法定協議会設置議案可決(賛成多数)
平成14年2月18日	二丈町議会が法定協議会設置議案可決(賛成多数) 志摩町議会が法定協議会設置議案否決(賛成少数) (1市2町合併に係る住民発議手続終了)
平成14年3月4日	志摩町住民が志摩町議会に1市2町の任意協議会設置を求める請願書を提出

平成 14 年 4 月	前原市長が二丈町長、志摩町長に対し合併問題に関する合同研究会設置を申し入れ
平成 14 年 5 月 24 日	「糸島 1 市 2 町合併研究会」（課長レベルで構成）設置
平成 14 年 8 月 1 日	前原市、二丈町、志摩町において、1 市 2 町の合併協議会設置を求める再度の住民発議（同一請求） （1 市 2 町合併に係る住民発議手続開始）
平成 14 年 9 月 24 日	前原市議会が合併協議会設置議案可決（賛成多数） 二丈町議会が合併協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 14 年 10 月 8 日	志摩町議会が合併協議会設置議案可決（賛成多数） （1 市 2 町合併に係る住民発議手続終了） 【協議会設置】
平成 14 年 11 月 1 日	「糸島 1 市 2 町合併協議会」設置 （会長：春田整秀前原市長、事務局：前原市） ①協議会の開催期間 平成 14 年 12 月 24 日～平成 16 年 9 月 30 日 ②開催回数（20 回開催） ③協議項目数と合意項目数（28 項目中 28 項目） 新設合併、新市名「糸島市」、合併期日 H18.1.1 等
平成 16 年 9 月 30 日	協議会において、合併の可否について採決を行ったところ、賛成・反対いずれも協議会の議決要件とした 3 分の 2 以上の多数を得られず（賛成 36 反対 31、出席委員 67 名）
平成 16 年 11 月 5 日	「糸島 1 市 2 町合併協議会」解散

⑤ 糸島1市2町合併協議会（平成19年12月26日設置）



(1) 合併協議会の概要

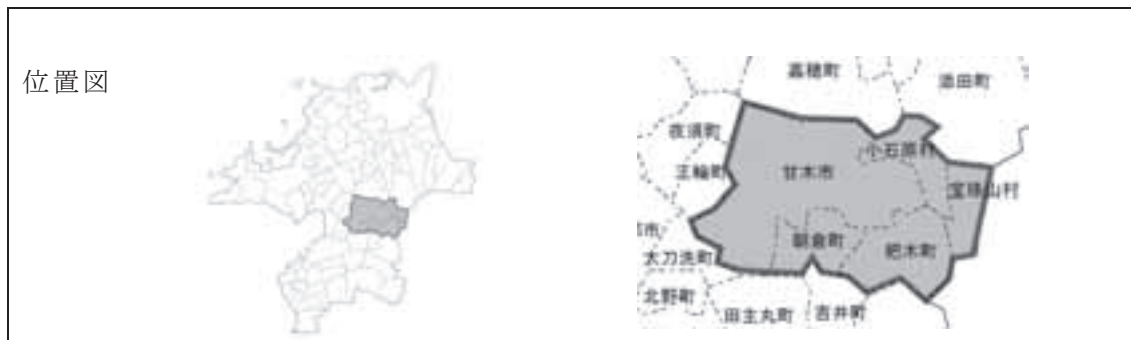
構成市町村	前原市、糸島郡二丈町、同郡志摩町
設置年月日	平成19年12月26日
解散年月日	平成21年12月31日
結果	平成22年1月1日 新設合併 糸島市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成17年8月8日	前原市において、糸島1市2町の合併破綻の説明責任等を理由に、前原市長の解職を求める直接請求 ※同市選挙管理委員会は平成17年9月25日に住民投票の実施を決定
平成17年9月1日	前原市長が辞職
平成17年10月16日	前原市長選挙
平成18年7月28日	糸島地区市町長協議会において、1市2町の首長が合併協議の再開を申し合わせ
平成19年7月1日	「糸島1市2町合併調整会議」設置
平成19年9月14日	志摩町議会が1市2町合併の賛否を問う住民投票条例案を可決（賛成多数）
平成19年9月19日	二丈町議会が1市2町合併の賛否を問う住民投票条例案を可決（賛成多数）
平成19年11月25日	志摩町が1市2町合併の賛否を問う住民投票を実施 対象：投票日における有権者 結果：賛成3,790 反対3,615（投票率52.15%）

平成 19 年 12 月 20 日	前原市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 二丈町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 志摩町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 19 年 12 月 26 日	「糸島 1 市 2 町合併協議会」設置 （会長：松本嶺男前原市長、事務局：前原市） ①協議会の開催期間 平成 20 年 1 月 23 日～平成 21 年 11 月 30 日 ②開催回数（20 回開催） ③協議項目数と合意項目数（28 項目中 28 項目）
平成 20 年 11 月 10 日	市町村基本計画決定
平成 20 年 11 月 30 日	二丈町が 1 市 2 町合併の賛否を問う住民投票を実施 対象：投票日における有権者 結果：賛成 4,243 反対 3,068（投票率 66.84%）
平成 20 年 12 月 19 日	前原市議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 二丈町議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 志摩町議会が廃置分合議案可決（賛成多数）
平成 20 年 12 月 19 日	合併協定書調印式
平成 20 年 12 月 24 日	県知事に廃置分合申請
平成 21 年 3 月 26 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 21 年 4 月 16 日	総務大臣告示
平成 21 年 11 月 3 日	二丈町閉町式
平成 21 年 11 月 3 日	志摩町閉町式
平成 21 年 12 月 27 日	前原市閉市記念式典
平成 22 年 1 月 1 日	糸島市発足

⑥ 甘木・朝倉市町村合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	甘木市、朝倉郡杷木町、同郡朝倉町、同郡小石原村、同郡宝珠山村
設置年月日	平成 15 年 4 月 4 日
解散年月日	平成 16 年 4 月 30 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 13 年 4 月 25 日	甘木朝倉広域市町村圏事務組合が「甘木・朝倉合併問題研究会」を設置 (構成市町村：甘木市、杷木町、朝倉町、三輪町、夜須町、小石原村、宝珠山村)
平成 14 年 2 月 26 日	「甘木・朝倉合併問題研究会」報告会において、論議の場の設置の必要性や合併の効果を報告
平成 14 年 8 月 1 日	「甘木・朝倉市町村合併任意協議会」設置
平成 15 年 1 月 7 日 ～平成 15 年 1 月 20 日	「甘木・朝倉市町村合併任意協議会」が「甘木・朝倉広域市町村合併とまちづくり将来構想案に関する住民アンケート」を実施 対象：関係市町村の 16 歳以上の住民 8,000 人 結果：甘木・朝倉で合併 42.0% 甘木・朝倉以外の枠組みで合併 11.3% 合併すべきでない 16.0% 行政や議会に任せたい 26.3% 未回答 4.5% (回収率 40.7%)

平成 15 年 2 月 6 日 ～平成 15 年 2 月 17 日	<p>夜須町が独自に合併の枠組みを問う住民アンケートを実施</p> <p>対象：18 歳以上の全町民 13,494 人</p> <p>結果：筑紫野市と合併 36.6%</p> <p>甘木・朝倉で合併 16.6%</p> <p>合併しない 18.8%</p> <p>行政や議会に任せたい 11.4%</p> <p>わからない 9.6% (回収率 90.1%)</p>
平成 15 年 2 月 20 日	任意協議会において、夜須町長が法定協議会への不参加を表明
平成 15 年 3 月 7 日	三輪町、夜須町を除く 1 市 2 町 2 村の首長が、任意協議会終了後に会談し、法定協議会設置で合意
平成 15 年 3 月 18 日	筑紫野市長が同市議会において、住民サービス、財政状況、都市基盤整備等の相違を理由に、合併は困難であることを夜須町に回答した旨を答弁
平成 15 年 3 月 19 日	杷木町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 15 年 3 月 27 日	朝倉町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 15 年 3 月 27 日	小石原村議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 15 年 3 月 31 日	宝珠山村議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 15 年 3 月 31 日	「甘木・朝倉市町村合併任意協議会」解散
平成 15 年 4 月 2 日	甘木市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 15 年 4 月 4 日	<p>「甘木・朝倉市町村合併協議会」設置 （会長：塚本勝人甘木市長、事務局：甘木市）</p> <p>①協議会の開催期間 平成 15 年 4 月 4 日～平成 16 年 4 月 8 日</p> <p>②開催回数（11 回開催）</p> <p>③協議項目数と合意項目数（49 項目中 16 項目） 新設合併、合併期日 H17.3.27 等</p> <p>④非合意項目等 庁舎配置方式（当初から支所か 5 年は総合支所か） 固定資産税率（3 年間の不均一課税の是非）</p>
平成 15 年 5 月 22 日	協議会において、三輪町、夜須町に対し法定協議会への参加の有無を 6 月末までに明確にするよう求める要望書を提出することを決定

平成 15 年 6 月 19 日	夜須町長が法定協議会へ参加しない旨を文書で法定協議会に回答
平成 15 年 7 月 22 日	三輪町長が記者会見で法定協議会へ参加しない旨を表明
平成 15 年 12 月 15 日	甘木市議会が「甘木・朝倉市町村合併協議会の推進に一時考慮期間を求める決議」を採択 これを受けて、翌年 1 月の協議会は開催延期
平成 16 年 3 月 20 日	協議会において、庁舎配置方式及び固定資産税率の扱いをめぐり、甘木市と町村側の意見が対立 <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎配置方式 <ul style="list-style-type: none"> (甘木市) 合併当初から支所 (町村側) 合併後 5 年間は総合支所 ・ 固定資産税率 <ul style="list-style-type: none"> (甘木市) 合併当初から 1.55% (町村側) 3 年間の不均一課税後 1.55%に統一
平成 16 年 4 月 8 日	協議会において、庁舎配置方式及び固定資産税率の扱いについて意見の対立が解消せず、首長会議に今後の合併協議について判断を委ねることで一致
平成 16 年 4 月 16 日	1 市 2 町 2 村の首長会議において、法定協議会の解散方針を決定
平成 16 年 4 月 30 日	「甘木・朝倉市町村合併協議会」解散

⑦ 三輪町・夜須町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	朝倉郡三輪町、同郡夜須町
設置年月日	平成 15 年 8 月 6 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 21 日
結果	平成 17 年 3 月 22 日 新設合併 筑前町

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 15 年 2 月 20 日	夜須町長が「甘木・朝倉市町村合併任意協議会」において、同町が実施した住民アンケートの結果（筑紫野市との合併が最多）を受けて、甘木市・朝倉郡で構成する法定協議会への不参加を表明
平成 15 年 6 月 25 日 ～平成 15 年 7 月 19 日	三輪町が合併について住民アンケートを実施 対象：合併住民説明会（行政区ごとに開催）の出席者 (1,316 人回答) 結果：夜須町との 2 町合併 67.3% 甘木市・朝倉郡の市町村合併 24.6% 合併せず単独 5.0% その他 3.1%
平成 15 年 8 月 5 日	三輪町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 11 反対 2) 夜須町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 13 反対 0)

平成 15 年 8 月 6 日	<p>「三輪町・夜須町合併協議会」設置 (会長：手柴豊次三輪町長、事務局：夜須町)</p> <p>①協議会の開催期間 平成 15 年 8 月 25 日～平成 16 年 1 月 31 日</p> <p>②開催回数 (14 回開催)</p> <p>③協議項目数と合意項目数 (37 項目中 37 項目)</p>
平成 16 年 8 月 3 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 8 月 3 日	合併協定書調印式
平成 16 年 8 月 5 日	<p>三輪町議会が廃置分合議案可決 (賛成 12 反対 1)</p> <p>夜須町議会が廃置分合議案可決 (賛成 13 反対 0)</p>
平成 16 年 8 月 9 日	県知事に廃置分合申請
平成 16 年 10 月 13 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 16 年 11 月 12 日	総務大臣告示
平成 17 年 3 月 9 日	夜須町閉町式
平成 17 年 3 月 11 日	三輪町閉町式
平成 17 年 3 月 22 日	筑前町発足

⑧ 小石原村・宝珠山村合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	朝倉郡小石原村、同郡宝珠山村
設置年月日	平成 16 年 6 月 15 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 27 日
結果	平成 17 年 3 月 28 日 新設合併 東峰村

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 4 月 30 日	「甘木・朝倉市町村合併協議会」解散 (庁舎配置方式及び固定資産税率の扱いをめぐり、甘木市と町村側の意見が対立したため)
平成 16 年 5 月	小石原村、宝珠山村の首長及び議長が 2 村での合併協議を進める旨を申し合わせ
平成 16 年 6 月 15 日	小石原村議会が法定協議会設置議案可決 (全会一致) 宝珠山村議会が法定協議会設置議案可決 (全会一致)
平成 16 年 6 月 15 日	「小石原村・宝珠山村合併協議会」設置 (会長：柳瀬真人小石原村長、事務局：小石原村) ①協議会の開催期間 平成 16 年 6 月 25 日～平成 17 年 3 月 16 日 ②開催回数 (13 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (37 項目中 37 項目)
平成 16 年 9 月 29 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 10 月 4 日	合併協定書調印式
平成 16 年 10 月 5 日	小石原村議会が廃置分合議案可決 (賛成 7 反対 0) 宝珠山村議会が廃置分合議案可決 (賛成 9 反対 0)
平成 16 年 10 月 7 日	県知事に廃置分合申請

平成 16 年 12 月 21 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 1 月 26 日	総務大臣告示
平成 17 年 3 月 20 日	宝珠山村閉村式
平成 17 年 3 月 21 日	小石原村閉村式
平成 17 年 3 月 28 日	東峰村発足

⑨ 甘木市・朝倉町・杷木町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	甘木市、朝倉郡杷木町、同郡朝倉町
設置年月日	平成 16 年 10 月 18 日
解散年月日	平成 18 年 3 月 19 日
結果	平成 18 年 3 月 20 日 新設合併 朝倉市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 4 月 30 日	「甘木・朝倉市町村合併協議会」解散 (庁舎配置方式及び固定資産税率の扱いをめぐり、甘木市と町村側の意見が対立したため)
平成 16 年 8 月 28 日	甘木市長、杷木町長、朝倉町長が「合併協議に関する基本的方針」について合意
平成 16 年 10 月 12 日	甘木市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数) 杷木町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数) 朝倉町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成 16 年 10 月 18 日	「甘木市・朝倉町・杷木町合併協議会」設置 (会長：塚本勝人甘木市長、事務局：甘木市) ①協議会の開催期間 平成 16 年 10 月 18 日～平成 18 年 3 月 9 日 ②開催回数 (18 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (33 項目中 33 項目)
平成 17 年 1 月 28 日	杷木町議会合併特別委員会が杷木町住民からの「合併の是非を問う住民投票条例制定を求める請願」を不採択
平成 17 年 3 月 10 日	市町村建設計画決定
平成 17 年 3 月 10 日	合併協定書調印式

平成 17 年 3 月 16 日	甘木市議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 杷木町議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 朝倉町議会が廃置分合議案可決（賛成多数）
平成 17 年 3 月 25 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 6 月 24 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 7 月 21 日	総務大臣告示
平成 18 年 3 月 12 日	甘木市閉市式
平成 18 年 3 月 12 日	杷木町閉町式
平成 18 年 3 月 20 日	朝倉市発足

⑩ 糟屋 6 町における合併協議



経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 12 月 18 日	志免町議会が「任意合併協議会早期設置を求める意見書」を可決
平成 14 年 12 月 20 日	宇美町議会が「任意の合併協議会早期設置を求める意見書」を可決
平成 14 年 12 月 20 日	須恵町議会が「任意合併協議会早期設置を求める意見書」を可決
平成 15 年 5 月 28 日	宇美町長、志免町長、須恵町長が篠栗町長、久山町長、粕屋町長に対し「任意合併協議会設置への参画を求める要望書」を提出
平成 15 年 7 月 7 日	「志免町・宇美町・須恵町合併問題任意協議会」設置
平成 16 年 3 月 31 日	「志免町・宇美町・須恵町合併問題任意協議会」解散
平成 16 年 4 月 1 日	「明日の糟屋地区を考える会」（糟屋 1 市 7 町の首長レベルの研究会）設置
平成 16 年 4 月 5 日	須恵町長が町議会合併特別委員会において、法定協議会（志免町・宇美町・須恵町）の設置議案の提出断念を表明
平成 16 年 4 月 19 日	志免町議会が「志免町・宇美町合併協議会の早期設置を求める意見書」を可決（賛成多数）
平成 16 年 4 月 27 日	宇美町議会が「宇美町・志免町合併協議会の早期設置を求める意見書」を可決（賛成多数）
平成 16 年 5 月 19 日	宇美町長が同町議会全員協議会において、2 町による法定協議会を設置しない旨を表明 志免町長が同町議会全員協議会において、志免町長が 2 町による法定協議会を設置しない旨を表明

平成 18 年 2 月 2 日	宇美町長、志免町長、須恵町長が粕屋町長に対し「糟屋郡内のできる限り大きい枠組みにより合併協議を行うための要になってほしい」旨を申し入れ
平成 18 年 3 月 30 日	宇美町長、志免町長、須恵町長が篠栗町長、久山町長に対し合併協議を申し入れ
平成 18 年 5 月 15 日	「明日の糟屋地区を考える会」で糟屋 6 町の合併協議の開始を決定
平成 18 年 10 月 11 日	「糟屋 6 町合併研究会」設置 ※平成 18 年 10 月 31 日から平成 19 年 8 月 7 日までの間に計 14 回開催
平成 19 年 1 月 10 日	「糟屋 6 町合併研究会」事務局設置。専任職員（各町 1 名）を配置
平成 19 年 8 月 28 日 ～平成 19 年 12 月 3 日	糟屋 6 町合併協議会設立準備会を計 6 回にわたり開催
平成 19 年 12 月 21 日	宇美町議会が法定協議会設置議案を可決 (賛成 13 反対 2) 篠栗町議会が法定協議会設置議案を可決 (賛成 6 反対 5) 志免町議会が法定協議会設置議案を可決 (賛成 8 反対 7) 須恵町議会が法定協議会設置議案を可決 (賛成 13 反対 0) 久山町議会が法定協議会設置議案を否決 (賛成 3 反対 8) 粕屋町議会が法定協議会設置議案を否決 (賛成 8 反対 8 議長裁決により否決)
平成 20 年 2 月 1 日	宇美町長、篠栗町長、志免町長、須恵町長が久山町長、粕屋町長に対し「糟屋 6 町合併協議会設置について」の議会再提案を申し入れ 久山町長が宇美町長、篠栗町長、志免町長、須恵町長に対し再提案しない旨を回答
平成 20 年 3 月 31 日	「糟屋 6 町合併研究会」解散

2 北九州地域

(1) 中間市及び遠賀郡

当地区では、早い段階から市町村合併について研究が行われ、平成11年8月には遠賀郡4町による任意協議会が設置された。しかし、法定協議会への移行は進まず、芦屋町を除く3町での合併や北九州市と水巻町との合併が4町合併と並行して検討された。最終的には、住民発議により平成15年7月に4町の枠組みによる法定協議会が設置され、全合併協議項目について合意したものの、岡垣町の住民投票で合併反対が多数を占めたため、平成16年10月に法定協議会は解散した。

一方、中間市では、遠賀郡との合併も検討されたが、住民発議により平成16年1月に北九州市との法定協議会が設置された。しかし、全合併協議項目について合意したものの、中間市議会が合併関連議案を否決したため、合併には至らなかった。

(2) 行橋市及び京都郡

当地区では、当初、豊前市及び築上郡を含む広域合併について検討された後、平成15年4月に行橋市、京都郡犀川町、同郡勝山町、同郡豊津町、築上郡椎田町、同郡築城町の枠組みによる法定協議会が設置された。しかし、築城町議会が住民発議による豊前市、椎田町との法定協議会設置議案を可決したため、築城町が離脱し、平成15年12月に法定協議会は解散した。

法定協議会の解散後も行橋市、犀川町、勝山町、豊津町は検討を続けたが、議員定数について行橋市と3町の間で合意に至らなかったため、犀川町、勝山町、豊津町は、平成17年1月に3町の枠組みによる法定協議会を設置し、平成18年3月にみやこ町となった。

一方、荻田町は、平成15年3月に住民説明会の意見や住民アンケートの結果を踏まえ、当面単独で行く旨を表明した。

(3) 豊前市及び築上郡

当地区西部では、平成16年10月に豊前市、椎田町、築城町による法定協議会が設置されたが、椎田町の住民投票で合併反対が多数を占めたため、平成17年3月にこの枠組みによる法定協議会は解散し、同年同月に椎田町と築城町による法定協議会が設置され、平成18年1月に築上町となった。

一方、地区東部では、平成15年6月に吉富町、新吉富村、大平村による法定協議会が設置されたが、吉富町と2村の間で管理部門の位置等をめぐって合意に至らず、平成16年11月にこの枠組みによる法定協議会は解散し、同年同月に新吉富村と大平村による法定協議会が設置され、平成17年10月に上毛町となった。

なお、豊前市と吉富町は、平成19年2月の県知事による法定協議会設置勧告を経て、同年4月に法定協議会の設置に至ったが、吉富町長選挙において合併に慎重な候補が当選し、合併協議を行わない方針を表明したため、法定協議会は活動休止状態となっている。

① 芦屋町・水巻町・岡垣町・遠賀町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	遠賀郡芦屋町、同郡水巻町、同郡岡垣町、同郡遠賀町
設置年月日	平成 15 年 7 月 1 日
解散年月日	平成 16 年 10 月 31 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

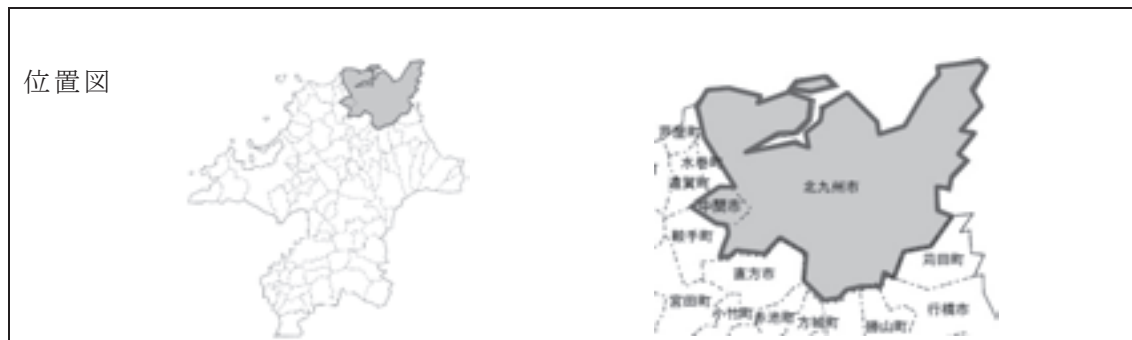
年 月 日	出来事
昭和 63 年 10 月 31 日	「遠賀郡の将来を考える調査委員会」（遠賀郡各町議会議員で構成）設置 ※平成 5 年 1 月に「遠賀郡の合併を考える調査検討委員会」に改称
平成 10 年 6 月 26 日	水巻町議会が「遠賀郡合併協議会設置に関する決議」を可決
平成 10 年 9 月 22 日	遠賀町議会が「遠賀郡合併協議会設置に関する決議」を可決
平成 10 年 9 月 25 日	岡垣町議会が「遠賀郡合併協議会設置に関する決議」を可決
平成 10 年 12 月 18 日	芦屋町議会が「遠賀郡合併協議会設置に関する決議」を可決
平成 11 年 4 月 1 日	岡垣町役場内に「遠賀郡 4 町合併任意協議会設立準備委員会」事務局設置
平成 11 年 8 月 6 日	「遠賀郡 4 町合併任意協議会」設置

平成 13 年 7 月 17 日 ～平成 13 年 7 月 27 日	芦屋町が 4 町合併の賛否を問う住民意向調査を実施 対象：町内の全有権者 12,841 人 結果：賛成 26.7% 反対 55.0% わからない 18.3% (回収率 59.9%)
平成 13 年 9 月 6 日	芦屋町議会が「4 町合併協議会設置に関する決議案」を否決（賛成 6 反対 11）
平成 13 年 9 月 14 日	芦屋町長が任意協議会調整会議・幹事会合同会議において、法定協議会設置を議会に提案しない旨を表明
平成 13 年 9 月 30 日	「遠賀郡 4 町合併任意協議会」解散
平成 14 年 7 月 15 日	岡垣町議会が「3 町（岡垣町・水巻町・遠賀町）合併協議会の設置を求める決議」を可決
平成 14 年 7 月 25 日	水巻町議会が「3 町（岡垣町・水巻町・遠賀町）合併協議会の設置を求める決議」を可決
平成 14 年 7 月 26 日	遠賀町議会が「3 町（岡垣町・水巻町・遠賀町）合併協議会の設置を求める決議」を可決
平成 14 年 10 月 28 日	岡垣町において、3 町（岡垣町・水巻町・遠賀町）合併協議会設置を求める住民発議 (3 町合併①に係る住民発議手続開始)
平成 14 年 11 月 6 日	岡垣町長が水巻町長、遠賀町長に対し 3 町合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 14 年 11 月 11 日	水巻町長が岡垣町長に対し 3 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 14 年 11 月 22 日	芦屋町において、4 町合併協議会設置を求める住民発議（4 町合併②に係る住民発議手続開始）
平成 14 年 11 月 22 日	芦屋町長が水巻町長、岡垣町長、遠賀町長に対し 4 町合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 14 年 11 月 29 日	遠賀町長が岡垣町長に 3 町合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答 (3 町合併①に係る住民発議手続終了)
平成 14 年 12 月 4 日	遠賀町長が 4 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 14 年 12 月 17 日	岡垣町長が 4 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答

平成 14 年 12 月 19 日	水巻町長が 4 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 14 年 12 月 26 日	水巻町議会が法定協議会（4 町②）設置議案可決 （賛成 15 反対 5）
平成 15 年 1 月 16 日	遠賀町議会が法定協議会（4 町②）設置議案可決 （賛成 13 反対 1）
平成 15 年 1 月 17 日	岡垣町議会が法定協議会（4 町②）設置議案可決 （賛成多数） 芦屋町議会が法定協議会（4 町②）設置議案否決 （賛成 6 反対 11）
平成 15 年 1 月 28 日	芦屋町長が同町選挙管理委員会に、4 町合併協議会設置の賛否を問う住民投票を請求
平成 15 年 2 月 17 日	水巻町において、北九州市との合併協議会設置を求める住民発議 （北九州市との合併に係る住民発議手続開始）
平成 15 年 3 月 9 日	芦屋町が 4 町合併協議会設置の賛否を問う住民投票を実施 対象：20 歳以上で H14. 12. 1 以前から投票日まで住民である者 結果：賛成 3, 812 反対 3, 475 無効 104 （投票率 57. 83%） 賛成過半数のため、芦屋町議会の 4 町合併協議会設置議案は可決と見なされる （4 町合併②に係る住民発議手続終了） 【協議会設置（H15. 7. 1）】
平成 15 年 3 月 13 日	水巻町、岡垣町、遠賀町において、3 町合併協議会設置を求める住民発議（同一請求） （3 町合併③に係る住民発議手続開始）
平成 15 年 3 月 17 日	水巻町長が北九州市長に対し水巻町との合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 3 月 24 日	遠賀町議会が法定協議会（3 町③）設置議案否決 （賛成 1 反対 12）
平成 15 年 3 月 26 日	岡垣町議会が法定協議会（3 町③）設置議案可決 （賛成多数）

平成 15 年 3 月 27 日	水巻町議会が法定協議会（3 町③）設置議案可決 (賛成多数)
平成 15 年 4 月 7 日	(遠賀町において住民投票の請求は行われず 3 町合併 ③に係る住民発議手続終了)
平成 15 年 6 月 13 日	北九州市長が水巻町長に対し水巻町との合併協議会 設置議案を議会に付議しない旨を回答 (北九州市との合併に係る住民発議手続終了)
平成 15 年 7 月 1 日	「芦屋町・水巻町・岡垣町・遠賀町合併協議会」設置 (会長：鈴木清吾芦屋町長、事務局：芦屋町) ①協議会の開催期間 平成 15 年 7 月 11 日～平成 16 年 10 月 7 日 ②開催回数 (26 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (49 項目中 49 項目) 新設合併、新市名「遠賀市」、合併期日 H18.1.1、 事務所 合併時は岡垣町 (将来的に新市で検討) 等
平成 16 年 7 月 21 日	岡垣町議会が 4 町合併の賛否を問う住民投票条例案 可決 (全会一致)
平成 16 年 9 月 5 日	岡垣町が 4 町合併の賛否を問う住民投票を実施 対象：20 歳以上で H16.5.30 以前から投票日まで住民 である者 結果：賛成 5,601 反対 7,617 (投票率 52.81%)
平成 16 年 9 月 15 日	協議会において、岡垣町長が住民投票結果を受けて、 法定協議会からの離脱を表明 法定協議会の解散を申し合わせ
平成 16 年 10 月 31 日	「芦屋町・水巻町・岡垣町・遠賀町合併協議会」解散

② 北九州市・中間市合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	北九州市、中間市
設置年月日	平成 16 年 1 月 15 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 31 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 4 月 19 日	中間市合併検討特別委員会（市議会会派代表と市助役等で構成）において、合併の相手方として遠賀郡 4 町を 検討していく旨を確認
平成 14 年 6 月	中間市長が遠賀郡 4 町長に対し合併協議を申し入れ
平成 15 年 9 月 4 日	中間市において、北九州市との合併協議会設置を求め る住民発議 (北九州市との合併に係る住民発議手続開始)
平成 15 年 9 月 5 日	中間市長が北九州市長に対し中間市との合併協議会 設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 11 月 28 日	北九州市長が中間市長に対し中間市との合併協議会 設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 12 月 12 日	北九州市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 51 反対 10) 中間市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） (北九州市との合併に係る住民発議手続終了) 【協議会設置】 中間市議会が北九州市と合併することについて市民 の意思を問う住民投票条例案可決（賛成多数）

平成 16 年 1 月 15 日	<p>「北九州市・中間市合併協議会」設置 (会長：末吉興一北九州市長、事務局：北九州市・中間市)</p> <p>①協議会の開催期間 平成 16 年 1 月 26 日～平成 16 年 11 月 9 日</p> <p>②開催回数 (9 回開催)</p> <p>③協議項目数と合意項目数 (22 項目中 22 項目) 編入合併、中間区設置、合併期日 H18.3.31、議会議員の定数特例 等</p>
平成 16 年 10 月 31 日	<p>中間市が北九州市と合併することについて市民の意思を問う住民投票を実施 対象：投票日に 20 歳以上で、3 か月以上中間市に住所を有する者 結果：賛成 16,263 反対 7,246 (投票率 59.75%)</p>
平成 16 年 11 月 9 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 11 月 25 日	合併協定書調印式
平成 16 年 12 月 24 日	中間市議会が廃置分合議案否決 (賛成 7 反対 12)
平成 17 年 3 月 31 日	「北九州市・中間市合併協議会」解散
平成 17 年 5 月 12 日	中間市の住民が中間市議会の解散を求める署名簿 (14,198 名)を提出したが、審査の結果、法定数に満たず
平成 20 年 4 月 8 日	<p>中間市において、北九州市との合併協議会設置を求める住民発議 (北九州市との合併に係る住民発議手続開始)</p>
平成 20 年 4 月 10 日	中間市長が北九州市長に対し中間市との合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 20 年 6 月 24 日	<p>北九州市長が中間市長に対し中間市との合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答 (北九州市との合併に係る住民発議手続終了)</p>

③ 京築 1 市 5 町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	行橋市、京都郡豊津町、同郡勝山町、同郡犀川町、築上郡椎田町、同郡築城町
設置年月日	平成 15 年 4 月 1 日
解散年月日	平成 15 年 12 月 26 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 12 年 11 月 6 日	京築 11 市町村が「市町村合併問題勉強会」を設置
平成 13 年 6 月 27 日	「京築 1 市 5 町合併研究会」発足の申合せを首長の意向として確認し、「市町村合併問題勉強会」解散
平成 13 年 8 月 22 日	1 市 5 町が「合併研究会」を設置 (苅田町は同幹事会にオブザーバー参加)
平成 14 年 1 月 23 日	「合併研究会」において、犀川町を除く 1 市 4 町による任意協議会の設置を決定 「合併研究会」解散
平成 14 年 2 月 20 日	「京築 1 市 4 町合併任意協議会」設置
平成 14 年 7 月 11 日	任意協議会への犀川町の加入を承認 「京築 1 市 5 町合併任意協議会」に移行
平成 14 年 10 月 15 日 ～平成 14 年 10 月 18 日	苅田町が町内 4 箇所区市町村合併問題意見交換会を実施 住民の意見は「単独」が最多、次いで北九州市との合併

平成 14 年 10 月 ～平成 14 年 11 月 22 日	<p>築城町が合併先の住民アンケートを実施</p> <p>対象：18 歳以上の全住民 8,409 人</p> <p>結果：京築 1 市 5 町 65.3%</p> <p>豊築 1 市 2 町 18.3%</p> <p>椎田町 11.1% (回収率 57.7%)</p>
平成 14 年 10 月 ～平成 14 年 11 月 22 日	<p>椎田町が合併先の住民アンケートを実施</p> <p>対象：18 歳以上の全住民 10,352 人</p> <p>結果：京築 1 市 5 町 57.5%</p> <p>豊築 1 市 2 町 28.8%</p> <p>椎田町 11.7% (回収率 45.8%)</p>
平成 14 年 10 月 29 日	<p>行橋市長が豊前市長に対し任意協議会参加を求める 要望書を提出</p>
平成 14 年 11 月 7 日	<p>行橋市長が苅田町長に対し任意協議会参加を求める 要望書を提出</p>
平成 14 年 12 月 24 日	<p>豊前市長が行橋市長を訪問し、任意協議会への参加を 辞退し、築上郡町村との合併を推進する旨を回答</p>
平成 15 年 1 月 17 日～31 日	<p>苅田町が住民アンケートを実施</p> <p>対象：20 歳以上の住民 6,000 人</p> <p>結果：今回は苅田町単独 35.3%</p> <p>苅田町単独 33.4%</p> <p>北九州市と合併 21.2%</p> <p>京築 1 市 5 町と合併 3.1%</p> <p>わからない・その他 7.1% (回収率:53.6%)</p>
平成 15 年 1 月 20 日 ～平成 15 年 2 月 10 日	<p>京築 1 市 5 町合併任意協議会が市町村合併に関する 住民アンケートを実施</p> <p>対象：1 市 5 町の 20 歳以上の住民 10,000 人</p> <p>結果：合併に肯定的な意見が 60.1% (回収率 39.3%)</p>
平成 15 年 3 月 4 日	<p>苅田町長が 3 月議会町政報告において、住民説明会の 意見や住民アンケートの結果を踏まえ、当面単独で行く 旨を表明</p>
平成 15 年 3 月 17 日	<p>椎田町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 7 反対 6)</p>

平成 15 年 3 月 20 日	<p>行橋市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 20 反対 3)</p> <p>築城町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 7 反対 6)</p>
平成 15 年 3 月 24 日	<p>犀川町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 9 反対 5)</p> <p>勝山町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 11 反対 2)</p> <p>豊津町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 10 反対 2)</p>
平成 15 年 4 月 1 日	<p>「京築 1 市 5 町合併協議会」設置 (会長：八並康一行橋市長、事務局：行橋市)</p> <p>①協議会の開催時期 平成 15 年 4 月 15 日～平成 15 年 11 月 17 日</p> <p>②開催回数 (8 回開催)</p> <p>③協議項目数と合意項目数 (70 項目中 17 項目) 合併の方式、合併の期日 等</p> <p>④非合意項目の内容 新市の名称、議会議員の定数及び任期の取扱い 等</p>
平成 15 年 11 月 17 日	<p>協議会において、築城町長が法定協議会からの離脱を表明 (平成 15 年 11 月 12 日に築城町議会が住民発議による豊前市・椎田町・築城町の法定協議会設置議案を可決したため) (詳細は 61 頁参照)</p>
平成 15 年 12 月 26 日	「京築 1 市 5 町合併協議会」解散

④ 京都地域 3 町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	京都郡犀川町、同郡勝山町、同郡豊津町
設置年月日	平成 17 年 1 月 31 日
解散年月日	平成 18 年 3 月 19 日
結果	平成 18 年 3 月 20 日 新設合併 みやこ町

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 15 年 12 月 26 日	「京築 1 市 5 町合併協議会」解散 (築城町議会が住民発議による豊前市、椎田町、築城町の法定協議会設置議案を可決したため、築城町が離脱)
平成 16 年 6 月 11 日	行橋市、犀川町、勝山町、豊津町の 1 市 3 町が首長、議長の見解交換会を開始
平成 16 年 7 月 13 日	1 市 3 町の首長が苅田町長に対し「合併問題勉強会」への参加を要請
平成 16 年 7 月 15 日	苅田町長が 1 市 3 町の「合併問題勉強会」へ参加しない旨を文書で回答
平成 16 年 8 月 9 日	意見交換会を「合併問題勉強会」に移行
平成 16 年 11 月 28 日	「合併問題勉強会」解散 ※議員定数について合意に至らず 行橋市の主張：市 24 人 各町 4 人 3 町の主張：市 24 人 各町 6 人
平成 17 年 1 月 7 日	3 町の首長、議長が意見交換会を開始
平成 17 年 1 月 13 日	意見交換会において、3 町の首長、正副議長、特別委員会委員長が法定協議会設置を合意

平成 17 年 1 月 24 日	犀川町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 11 反対 4) 豊津町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 11 反対 2)
平成 17 年 1 月 31 日	勝山町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 9 反対 4)
平成 17 年 1 月 31 日	「京都地域 3 町合併協議会」設置 (会長：梅本正勝山町長、事務局：勝山町) ①協議会の開催期間 平成 17 年 2 月 3 日～平成 18 年 3 月 6 日 ②開催回数 (16 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (26 項目中 26 項目)
平成 17 年 3 月 9 日	市町村建設計画決定
平成 17 年 3 月 14 日	合併協定書調印式
平成 17 年 3 月中旬	犀川町が 3 町合併について住民アンケートを実施 対象：20 歳以上の住民 6,436 名 結果：賛成 58.3% 反対 39.6% 無効 2.0% (回収率 58.55%)
平成 17 年 3 月 17 日	豊津町議会が廃置分合議案可決 (賛成 12 反対 3)
平成 17 年 3 月 18 日	勝山町議会が廃置分合議案可決 (賛成 10 反対 3)
平成 17 年 3 月 22 日	犀川町議会が廃置分合議案可決 (賛成 12 反対 3)
平成 17 年 3 月 25 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 6 月 24 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 7 月 21 日	総務大臣告示
平成 18 年 2 月 26 日	豊津町閉町式
平成 18 年 3 月 9 日	勝山町閉町式
平成 18 年 3 月 12 日	犀川町閉町式
平成 18 年 3 月 20 日	みやこ町発足

⑤ 豊築1市2町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	豊前市、築上郡椎田町、同郡築城町
設置年月日	平成16年10月5日
解散年月日	平成17年3月11日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成14年2月13日	豊前市と築上郡5町村の首長が合併意見交換会を開催 椎田町長、築城町長が豊前市を核とした「第三の任意協議会の設置」を求めたが、豊前市長は回答を保留
平成14年7月26日	「豊前市・椎田町・築城町合併研究会」（首長レベル）設置
平成14年10月 ～平成14年11月22日	築城町が合併先の住民アンケートを実施 対象：18歳以上の全住民 8,409人 結果：京築1市5町 65.3% 豊築1市2町 18.3% 椎田町 11.1% （回収率 57.7%）
平成14年10月 ～平成14年11月22日	椎田町が合併先の住民アンケートを実施 対象：18歳以上の全住民 10,352人 結果：京築1市5町 57.5% 豊築1市2町 28.8% 築城町 11.7% （回収率 45.8%）
平成14年10月29日	豊前市長が行橋市長から「京築1市5町合併任意協議会」への参加を求める要望書を受領

平成 14 年 12 月 24 日	豊前市長が「京築 1 市 5 町合併任意協議会」への参加を辞退し、築上郡町村との合併を推進する旨を回答
平成 15 年 10 月 15 日	築城町において、1 市 2 町合併協議会設置を求める住民発議 (1 市 2 町合併に係る住民発議手続開始(築城町発議分))
平成 15 年 10 月 15 日	築城町長が豊前市長、椎田町長に対し 1 市 2 町合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 10 月 15 日	椎田町長が築城町長に対し 1 市 2 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 10 月 16 日	豊前市長が築城町長に対し 1 市 2 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 10 月 28 日	椎田町において、1 市 2 町合併協議会設置を求める住民発議 (1 市 2 町合併に係る住民発議手続開始(椎田町発議分))
平成 15 年 10 月 28 日	椎田町長が豊前市長、築城町長に対し 1 市 2 町合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 10 月 28 日	築城町長が椎田町長に対し 1 市 2 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 10 月 29 日	豊前市長が椎田町長に対し 1 市 2 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 11 月 12 日	築城町議会が法定協議会設置議案を可決 (賛成 9 反対 5) (これを受けて、築城町長が平成 15 年 11 月 17 日に京築 1 市 5 町合併協議会からの離脱を表明)
平成 15 年 11 月 14 日	椎田町議会が法定協議会設置議案を否決 (賛成 7 反対 7 議長裁決で否決) (1 市 2 町合併に係る住民発議手続終了(築城町発議分))
平成 15 年 11 月 25 日	豊前市議会が法定協議会設置議案を可決 (賛成多数)
平成 15 年 11 月 28 日	(椎田町において住民投票の請求は行われず 1 市 2 町合併に係る住民発議手続終了(椎田町発議分))
平成 16 年 4 月 19 日	首長、議長による 6 者協議において、「豊前市・椎田町・築城町合併研究会」の再開を決定

平成 16 年 9 月 22 日	<p>築城町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 8 反対 7)</p> <p>椎田町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 7 反対 7 議長裁決で可決)</p> <p>椎田町議会が豊築 1 市 2 町の合併についての賛否を問う住民投票条例案可決 (賛成 7 反対 7 議長採決で可決)</p>
平成 16 年 10 月 4 日	<p>豊前市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 9 反対 7)</p>
平成 16 年 10 月 5 日	<p>「豊築 1 市 2 町合併協議会」設置 (会長：釜井健介豊前市長、事務局：豊前市役所)</p> <p>①協議会の開催期間 平成 16 年 10 月 15 日～平成 17 年 3 月 1 日</p> <p>②開催回数 (14 回開催)</p> <p>③協議項目数と合意項目数 (43 項目中 21 項目) 新設合併、新市名「豊築市」、合併日 H18. 3. 27、事務所 現豊前市役所、地域自治区設置、議員定数特例適用 等</p> <p>④非合意項目の内容 新市建設計画</p>
平成 17 年 2 月 27 日	<p>椎田町が豊築 1 市 2 町の合併についての賛否を問う住民投票を実施</p> <p>対象：平成 16 年 11 月 21 日以前から投票日まで町内に住所を有する選挙人名簿に登録された者</p> <p>結果：賛成 2,610 反対 2,918 (投票率 56.39%)</p>
平成 17 年 3 月 1 日	<p>協議会において、椎田町の住民投票の結果を受けて、法定協議会解散の方針を決定</p>
平成 17 年 3 月 11 日	<p>「豊築 1 市 2 町合併協議会」解散</p>

⑥ 椎田町・築城町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

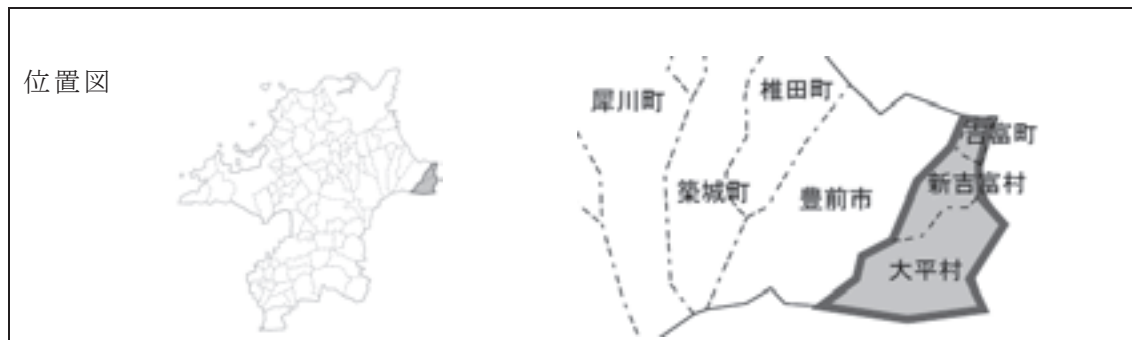
構成市町村	築上郡椎田町、同郡築城町
設置年月日	平成 17 年 3 月 17 日
解散年月日	平成 18 年 1 月 9 日
結果	平成 18 年 1 月 10 日 新設合併 築上町

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 17 年 3 月 1 日	「豊築 1 市 2 町合併協議会」において、椎田町の住民投票の結果（豊前市、築城町との合併反対多数）を受けて、法定協議会解散の方針を決定
平成 17 年 3 月 4 日	築城町長が椎田町長を訪問し、2 町での合併協議会設置を申し入れ
平成 17 年 3 月 7 日	椎田町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 7 反対 7 議長裁決で可決) 築城町議会が法定協議会設置議案否決 (賛成 7 反対 7 議長裁決で否決)
平成 17 年 3 月 17 日	築城町長が法定協議会設置議案を再提案 築城町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 9 反対 4)
平成 17 年 3 月 17 日	「椎田町・築城町合併協議会」設置 (会長：新川久三椎田町長 事務局：椎田町) ①協議会の開催期間 平成 17 年 3 月 18 日～平成 17 年 12 月 2 日 ②開催回数 (13 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (27 項目中 27 項目)

平成 17 年 3 月 25 日	市町村建設計画決定 合併協定書調印式
平成 17 年 3 月 28 日	椎田町議会が廃置分合議案可決 (賛成 7 反対 7 議長裁決で可決) 築城町議会が廃置分合議案可決 (賛成 9 反対 3)
平成 17 年 3 月 30 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 6 月 24 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 7 月 21 日	総務大臣告示
平成 17 年 12 月 22 日	椎田町閉町式
平成 18 年 1 月 10 日	築上町発足

⑦ 築上東部三町村合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	築上郡吉富町、同郡新吉富村、同郡大平村
設置年月日	平成 15 年 6 月 27 日
解散年月日	平成 16 年 11 月 12 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 2 月 13 日	豊前市と築上郡 5 町村の首長が合併意見交換会を開催 吉富町、新吉富村、大平村の 1 町 2 村が早ければ 4 月にも任意協議会を設置する旨を報告
平成 14 年 7 月 3 日	「築上東部 3 町村任意合併協議会」設置
平成 15 年 3 月 11 日	新吉富村議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 7 反対 3)
平成 15 年 6 月 16 日	吉富町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成 15 年 6 月 25 日	大平村議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 7 反対 4)
平成 15 年 6 月 27 日	「築上東部三町村合併協議会」設置 (会長：中家一吉富町長、事務局：新吉富村) ①協議会の開催期間 平成 15 年 7 月 14 日～平成 16 年 11 月 5 日 ②開催回数 (22 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (42 項目中 38 項目) 新設合併、新町名「大富町」等 ④非合意項目の内容 管理部門の位置、新庁舎の決定時期 等

平成 16 年 10 月 21 日	協議会において、管理部門の位置について合意に至らず、法定協議会の解散を申し合わせ
平成 16 年 11 月 5 日	協議会において、11 月 12 日付での法定協議会の解散を決定
平成 16 年 11 月 12 日	「築上東部三町村合併協議会」解散

⑧ 新吉富村・大平村合併協議会



(1) 合併協議会の概要

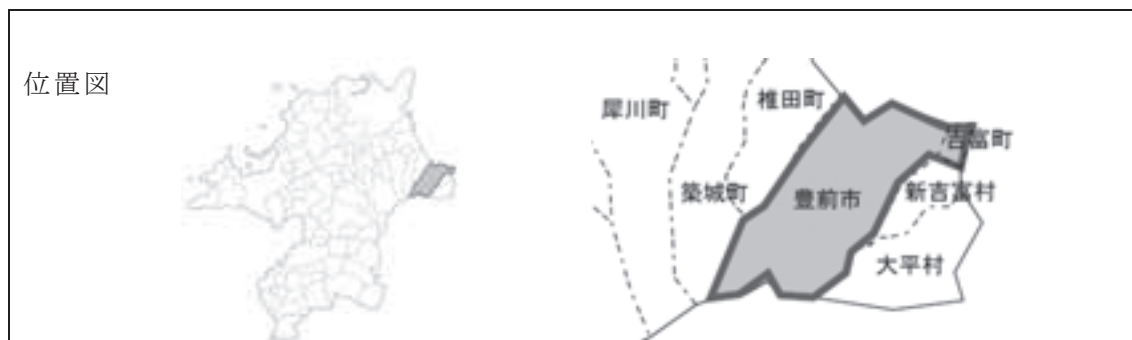
構成市町村	築上郡新吉富村、同郡大平村
設置年月日	平成 16 年 11 月 19 日
解散年月日	平成 17 年 10 月 10 日
結果	平成 17 年 10 月 11 日 新設合併 上毛町

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 11 月 9 日	大平村長が同村議会において、新吉富村との合併を進める考えを表明
平成 16 年 11 月 9 日	新吉富村長が住民説明会において、大平村との合併の意向を表明
平成 16 年 11 月 12 日	「築上東部三町村合併協議会」解散 (管理部門の位置について合意に至らず)
平成 16 年 11 月 18 日	新吉富村議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 10 反対 1)
平成 16 年 11 月 19 日	大平村議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 9 反対 1)
平成 16 年 11 月 19 日	「新吉富村・大平村合併協議会」設置 (会長：鶴田忠良新吉富村長、事務局：新吉富村) ①協議会の開催期間 平成 16 年 11 月 24 日～平成 17 年 9 月 8 日 ②開催回数 (11 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (30 項目中 30 項目)
平成 17 年 1 月 26 日	市町村建設計画決定
平成 17 年 2 月 10 日	合併協定書調印式

平成 17 年 2 月 14 日	新吉富村議会が廃置分合議案可決（賛成 11 反対 1） 大平村議会が廃置分合議案可決（賛成 9 反対 1）
平成 17 年 2 月 18 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 3 月 28 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 4 月 28 日	総務大臣告示
平成 17 年 9 月 7 日	新吉富村閉村式
平成 17 年 9 月 22 日	大平村閉村式
平成 17 年 10 月 11 日	上毛町発足

⑨ 豊前市・吉富町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	豊前市、築上郡吉富町
設置年月日	平成19年4月1日
解散年月日	—
結果	休止中

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成16年11月12日	「築上東部三町村合併協議会」解散 (管理部門の位置について合意に至らず)
平成17年3月11日	「豊築1市2町合併協議会」解散 (椎田町の住民投票の結果、豊前市、築城町との合併は反対多数)
平成17年11月14日	豊前市長が吉富町長に対し合併協議を申し入れ
平成18年1月12日	豊前市、吉富町が執行部勉強会を設置
平成18年9月1日	豊前市、吉富町が議会議員有志勉強会を設置
平成18年12月8日	豊前市議会が合併推進決議可決 (賛成13 反対1)
平成18年12月11日	吉富町議会が合併推進決議可決 (賛成7 反対3)
平成19年2月26日	県知事による合併協議会設置勧告
平成19年3月6日	豊前市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成19年3月9日	吉富町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成19年4月1日	「豊前市・吉富町合併協議会」設置 (会長：釜井健介豊前市長、事務局：豊前市) 開催回数0回
平成19年4月22日	吉富町長選挙において、合併に慎重な候補が当選

平成 19 年 8 月 10 日

吉富町長が豊前市を訪問し、豊前市との合併協議を行
わない旨を表明

3 筑豊地域

(1) 田川市及び田川郡

当地区では、住民発議により平成14年1月に田川市と川崎町による法定協議会が設置されたが、同年10月に地区全体に合併を呼びかけることになり、後に解散した。

田川市、川崎町の呼びかけを受けて、平成14年11月に田川地区10市町村による勉強会が発足したが、平成15年7月に下田川地区の金田町、赤池町、方城町が地区全体の合併から離脱したため、法定協議会の設置には至らなかった。

その後、下田川地区の3町を除く7市町村（田川市、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村）は、平成15年9月に任意協議会を設置したが、法定協議会への移行時期等で折り合わず、法定協議会の設置には至らなかった。

田川市、香春町、糸田町は、その後も合併に向けて検討を続けたが、平成16年5月に法定協議会設置議案を香春町議会が否決したため、法定協議会の設置には至らなかった。

一方、地区全体の合併から離脱した金田町、赤池町、方城町は、平成16年4月に3町による法定協議会を設置し、平成18年3月に福智町となった。

(2) 直方市及び鞍手郡

当地区では、平成13年4月に地区全体の1市4町による合併研究会が発足し、合併の枠組みをめぐる住民発議や住民投票を経て、平成15年4月に1市4町の枠組みによる法定協議会が設置された。しかし、事務所の位置などをめぐって地区西部の若宮町が離脱し、同町と隣接する宮田町に2町合併を申し入れた。これに対し、宮田町が若宮町との合併推進を表明したため、平成16年6月に法定協議会は解散した。

地区全体の合併から離脱した宮田町と若宮町は、平成16年4月に2町による法定協議会を設置し、平成18年2月に宮若市となった。

一方、地区東部の直方市、小竹町、鞍手町は、平成16年6月に1市2町による法定協議会を設置し、全合併協議項目に合意したものの、新市の名称を発端として直方市に合併反対の気運が生じ、平成17年1月に法定協議会は解散した。

(3) 飯塚市・山田市及び嘉穂郡

当地区では、平成13年11月に地区全体の2市8町による研究会が発足し、任意協議会設立準備会、任意協議会を経て、平成15年3月には法定協議会に移行した。しかし、桂川町が合併協議からの離脱を表明し、稲築町もこれに呼応したため、平成16年9月に法定協議会は解散した。

その後、地区南部では、平成16年11月に山田市、稲築町、碓井町、嘉穂町による法定協議会が設置され、平成18年3月に嘉麻市となった。

また、地区北部では、平成16年12月に飯塚市、筑穂町、穂波町、庄内町、穎田町による法定協議会が設置され、平成18年3月に新しく飯塚市となった。

① 田川市・川崎町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	田川市、田川郡川崎町
設置年月日	平成 14 年 1 月 26 日
解散年月日	平成 15 年 9 月 30 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 13 年 9 月 21 日	川崎町において、田川市との合併協議会設置を求める住民発議（田川市との合併に係る住民発議手続開始）
平成 13 年 9 月 25 日	川崎町長が田川市長に対し川崎町との合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 13 年 10 月 10 日	田川市長が川崎町長に対し川崎町との合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 13 年 12 月 4 日	川崎町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 14 反対 9)
平成 13 年 12 月 21 日	田川市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） (田川市との合併に係る住民発議手続終了) 【協議会設置】
平成 14 年 1 月 26 日	「田川市・川崎町合併協議会」設置 (会長：滝井義高田川市長、事務局：田川市) ①協議会の開催期間 平成 14 年 1 月 26 日～平成 14 年 10 月 24 日 ②開催回数（10 回開催） ③協議項目数と合意項目数（30 項目中 0 項目）

平成 14 年 10 月 16 日	田川市郡全首長、議長の合同会議が行われ、「田川市郡合併を考える勉強会」の発足を決定
平成 14 年 10 月 24 日	協議会において、法定協議会の今後の方向については両市町の議会が判断すること、両市町が田川地域全体に合併の呼びかけを行うことを決定
平成 14 年 11 月 30 日	田川市、香春町、添田町、金田町、糸田町、川崎町、赤池町、大任町、方城町、赤村が「田川市郡合併を考える勉強会」を設置
平成 15 年 7 月 5 日	金田町長、赤池町長、方城町長が任意協議会の設置を表明
平成 15 年 8 月 1 日	金田町、赤池町、方城町が「下田川三町任意合併協議会」を設置
平成 15 年 9 月 1 日	田川市、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村が「たがわ 7 市町村任意合併協議会」を設置
平成 15 年 9 月 30 日	「田川市・川崎町合併協議会」解散
平成 16 年 2 月 7 日	「たがわ 7 市町村任意合併協議会」において、各首長に意見の隔たりがあったため解散を決定 田川市、香春町：旧合併特例法下で 7 市町村合併推進 添田町、川崎町：新合併特例法下での合併協議 糸田町：旧合併特例法下での合併推進（枠組み問わず） 大任町：7 市町村の枠組みが崩れる場合再検討 赤村：村民の意識は合併反対
平成 16 年 2 月 10 日	糸田町長が同町議会合併問題対策特別委員会において、田川市、香春町との合併を進めたい旨を表明
平成 16 年 2 月 28 日	田川市長、香春町長、糸田町長が会合を開き、4 月末までに法定協議会を設置する方針で一致
平成 16 年 2 月 29 日	「たがわ 7 市町村任意合併協議会」解散
平成 16 年 5 月 21 日	田川市議会が法定協議会設置議案可決（賛成 20 反対 2） 香春町議会が法定協議会設置議案否決（賛成 7 反対 8） 糸田町議会が法定協議会設置議案可決（全会一致）
平成 16 年 7 月 13 日 ～平成 16 年 7 月 19 日	糸田町が田川市との合併の是非を問う住民アンケートを実施 対象：18 歳以上の住民 8,841 人 結果：賛成 61.13% 反対 38.87% （回収率 53.03%）

<p>平成 16 年 9 月 17 日 ～平成 16 年 10 月 1 日</p>	<p>田川市議会の「田川市・糸田町合併協議会検討委員会」 が糸田町との合併の是非を問う住民アンケートを実施 対象：全有権者 43,575 人 結果：賛成 32.3% 反対 46.2% （回収率 37.5%）</p>
<p>平成 16 年 10 月 13 日</p>	<p>田川市長と糸田町長が記者会見で合併断念を表明</p>

② 赤池町・金田町・方城町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	田川郡金田町、同郡赤池町、同郡方城町
設置年月日	平成 16 年 4 月 1 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 30 日
結果	平成 18 年 3 月 6 日 新設合併 福智町

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 10 月 16 日	田川市郡全首長、議長の合同会議が行われ、「田川市郡合併を考える勉強会」の発足を決定
平成 14 年 11 月 30 日	「田川市郡合併を考える勉強会」設置
平成 15 年 7 月 5 日	金田町長、赤池町長、方城町長が任意協議会の設置を表明
平成 15 年 8 月 1 日	金田町、赤池町、方城町が「下田川三町任意合併協議会」を設置
平成 15 年 11 月 4 日～12 日	金田町、赤池町、方城町が 3 町合併について住民アンケートを実施 対象：3 町に居住する 18 才以上の住民 5,000 人 結果：積極的に進める 16.5% どちらかといえば進める 27.8% どちらかといえば進める必要なし 12.7% 進める必要なし 7.9% わからない・無回答 35.1% (回収率：93.9%)
平成 16 年 3 月 22 日	方城町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成 16 年 3 月 23 日	赤池町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成 16 年 3 月 24 日	金田町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)

平成 16 年 4 月 1 日	「赤池町・金田町・方城町合併協議会」設置 (会長：白石博文方城町長、事務局：金田町) ①協議会の開催期間 平成 16 年 4 月 8 日～平成 17 年 10 月 19 日 ②開催回数 (16 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (41 項目中 41 項目)
平成 16 年 10 月 19 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 11 月 3 日	合併協定書調印式
平成 16 年 11 月 26 日	金田町議会が廃置分合議案可決 (賛成多数) 方城町議会が廃置分合議案可決 (賛成多数)
平成 16 年 11 月 29 日	赤池町議会が廃置分合議案可決 (賛成多数)
平成 16 年 12 月 1 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 3 月 28 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 3 月 30 日	「赤池町・金田町・方城町合併協議会」解散
平成 17 年 4 月 1 日	「福智町準備会」設置
平成 17 年 4 月 28 日	総務大臣告示
平成 18 年 1 月 22 日	方城町閉町式典
平成 18 年 2 月 19 日	赤池町閉町式
平成 18 年 2 月 26 日	金田町閉町式
平成 18 年 3 月 6 日	福智町発足

③ 直鞍合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	直方市、鞍手郡小竹町、同郡鞍手町、同郡宮田町、同郡若宮町
設置年月日	平成 15 年 4 月 25 日
解散年月日	平成 16 年 6 月 30 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 13 年 4 月 26 日	「直鞍合併研究会」（行政レベル）設置
平成 13 年 12 月 25 日	若宮町において、宮田町との合併協議会設置を求める住民発議（宮田町との合併に係る住民発議手続開始）
平成 13 年 12 月 27 日	若宮町長が宮田町長に対し若宮町との合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 14 年 3 月 26 日	宮田町長が若宮町長に対し若宮町との合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答 (宮田町との合併に係る住民発議手続終了)
平成 14 年 5 月 20 日	宮田町において、若宮町との合併協議会設置を求める住民発議（若宮町との合併に係る住民発議手続開始）
平成 14 年 5 月 24 日	宮田町長が若宮町長に対し宮田町との合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 14 年 6 月 26 日	若宮町長が宮田町長に対し宮田町との合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 14 年 7 月 31 日	小竹町において、2 市 2 町（直方市・飯塚市・小竹町・穎田町）合併協議会設置を求める住民発議 (2 市 2 町合併に係る住民発議手続開始)

平成 14 年 7 月 31 日	小竹町長が直方市長、飯塚市長、颯田町長に対し 2 市 2 町（直方市・飯塚市・小竹町・颯田町）合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 14 年 8 月 8 日	若宮町議会が法定協議会（宮田町・若宮町）設置議案可決（賛成 13 反対 2） 宮田町議会が法定協議会（宮田町・若宮町）設置議案否決（賛成 4 反対 11）
平成 14 年 9 月 9 日	飯塚市長が小竹町長に対し 2 市 2 町（直方市・飯塚市・小竹町・颯田町）合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答 (2 市 2 町合併に係る住民発議手続終了)
平成 14 年 9 月 20 日	颯田町長が小竹町長に対し 2 市 2 町（直方市・飯塚市・小竹町・颯田町）合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答
平成 14 年 10 月 3 日	直方市長が小竹町長に対し 2 市 2 町（直方市・飯塚市・小竹町・颯田町）合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答
平成 14 年 12 月 19 日	宮田町議会が合併の枠組みを問う住民投票条例案可決（賛成多数）
平成 14 年 12 月 20 日	宮田町住民が同町選挙管理委員会に対し若宮町との合併協議会設置の賛否を問う住民投票を請求
平成 15 年 1 月 30 日	直方市、小竹町、鞍手町が「直鞍合併に向けた準備協議会」を設置 ※宮田町と若宮町において、住民発議による手続きが継続しており、両町とは合併協議に臨めない状況にあったため、先行して設置
平成 15 年 2 月 2 日	宮田町が若宮町との合併協議会設置の賛否を問う住民投票を実施 対象：20 歳以上の住民 結果：賛成 3,644 反対 5,700 無効 307 (投票率 56.2%) (若宮町との合併に係る住民発議手続終了)

平成 15 年 2 月 2 日	宮田町が合併の枠組みを問う住民投票を実施 対象：20 歳以上の住民 結果：直鞍 1 市 4 町での合併 3,544 若宮町との 2 町での合併 2,979 宮田町単独 2,865 無効 263 （投票率 56.2%）
平成 15 年 2 月 26 日	鞍手郡 4 町の首長が、同年 5 月に 1 市 4 町の法定協議会を立ち上げるために、3 月議会に法定協議会設置関連議案を提出することで合意
平成 15 年 3 月 20 日	直方市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 小竹町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 鞍手町議会が法定協議会設置議案可決 （賛成 15 反対 4） 若宮町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 15 年 4 月 21 日	宮田町議会が法定協議会設置議案可決 （賛成 13 反対 4）
平成 15 年 4 月 25 日	「直鞍合併協議会」設置 （会長：向野敏昭直方市長、事務局：直方市） ① 議会の開催期間 平成 15 年 5 月 27 日～平成 16 年 5 月 7 日 ② 開催回数（12 回開催） ③ 協議項目数と合意項目数（38 項目中 4 項目） 新設合併、事務所 現直方市役所 等 ④ 非合意項目の内容 新市の名称、使用料、手数料等の取扱い 等
平成 16 年 2 月 26 日	若宮町長が同町議会全員協議会において、合併協議会から離脱し単独で行く旨を表明 （同町住民説明会における住民の意見や新市の事務所の位置についての要望が、合併協議の中で受け入れられなかったため）
平成 16 年 3 月 12 日	若宮町長が同町議会において、宮田町に対し合併協議を申し入れる旨を表明
平成 16 年 3 月 15 日	若宮町長が宮田町長を訪問し、2 町合併の協議を申し入れ

平成 16 年 3 月 26 日	宮田町長が同町議会全員協議会において、若宮町との 2 町合併を推進する旨を表明
平成 16 年 5 月 7 日	協議会において、直方市、小竹町、鞍手町の首長が法 定協議会の解散を申し合わせ
平成 16 年 6 月 30 日	「直鞍合併協議会」解散

④ 直鞍 1 市 2 町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	直方市、鞍手郡小竹町、同郡鞍手町
設置年月日	平成 16 年 6 月 24 日
解散年月日	平成 17 年 1 月 31 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 2 月 26 日	若宮町長が同町議会全員協議会において、「直鞍合併協議会」から離脱する旨を表明
平成 16 年 3 月 12 日	若宮町長が同町議会において、宮田町に対し合併協議を申し入れる旨を表明
平成 16 年 3 月 15 日	若宮町長が宮田町長を訪問し、2 町合併の協議を申し入れ
平成 16 年 3 月 26 日	宮田町長が同町議会全員協議会において、若宮町との 2 町合併を推進する旨を表明
平成 16 年 5 月 6 日	直方市長が同市議会全員協議会で早期の 1 市 2 町協議の意向を示し、直鞍合併協議会は解散する旨を説明
平成 16 年 6 月 24 日	直方市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 小竹町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 鞍手町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 15 反対 1)

平成 16 年 6 月 24 日	<p>「直鞍 1 市 2 町合併協議会」設置 (会長：向野敏昭直方市長、事務局：直方市)</p> <p>①協議会の開催期間 平成 16 年 6 月 30 日～平成 16 年 12 月 6 日</p> <p>②開催回数 (10 回開催)</p> <p>③協議項目数と合意項目数 (39 項目中 39 項目) 新設合併、新市名「ゆたか市」、事務所 現直方市役所 等</p>
平成 16 年 11 月 2 日	<p>直方市長が同市議会全員協議会において、小竹町長、鞍手町長と新市名称について話し合う旨を表明</p> <p>同市議会議員から合併の賛否を問う住民投票を実施すべきである旨の意見が出される</p>
平成 16 年 11 月 9 日	<p>直方市長が同市議会全員協議会において、小竹町長、鞍手町長が名称の再考は考えられるものの「直方市」は困難である旨を表明したことを報告</p> <p>また、同市長は住民投票を実施しない旨を表明</p>
平成 16 年 11 月 10 日	<p>直方市議会全員協議会において、同市議会は合併反対である旨を全会一致で決議</p>
平成 16 年 11 月 15 日	<p>直方市において、区長会を始め諸団体や住民から合併反対 (反対署名 11,196 名) の意見が提出される</p> <p>※新市の名称が公募による最多名称であった「直方市」ではなく「ゆたか市」に決定したことに対する反対意見が合併に対する反対意見に変化</p>
平成 16 年 11 月 15 日	<p>直方市長が小竹町長、鞍手町長に対し合併を断念する旨を文書で通知</p>
平成 16 年 12 月 6 日	<p>協議会において、法定協議会を解散することを決定</p>
平成 17 年 1 月 31 日	<p>「直鞍 1 市 2 町合併協議会」解散</p>
平成 17 年 1 月 31 日	<p>直方市、小竹町、鞍手町において、1 市 2 町合併協議会設置を求める住民発議 (同一請求)</p> <p>(1 市 2 町合併に係る住民発議手続開始)</p>
平成 17 年 2 月 28 日	<p>直方市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)</p> <p>小竹町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)</p> <p>鞍手町議会が法定協議会設置議案否決 (賛成 7 反対 8)</p> <p>(住民投票の請求は行われず 1 市 2 町合併に係る住民発議手続終了)</p>

⑤ 宮田町・若宮町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

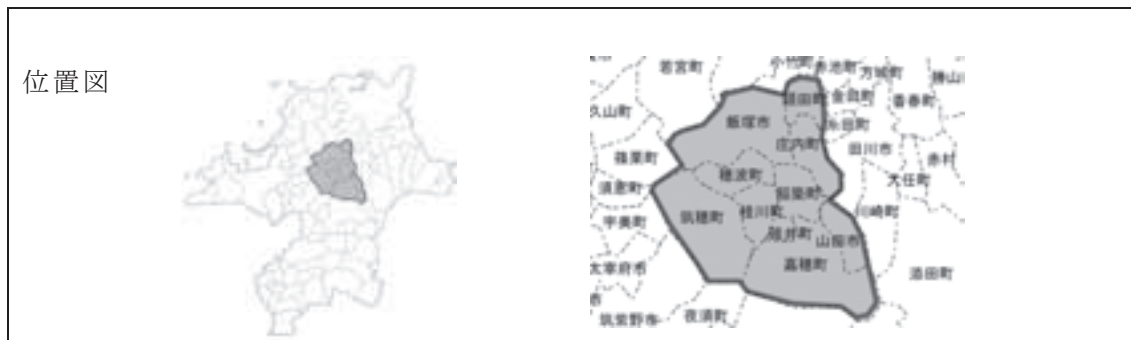
構成市町村	鞍手郡宮田町、同郡若宮町
設置年月日	平成 16 年 4 月 15 日
解散年月日	平成 18 年 2 月 10 日
結果	平成 18 年 2 月 11 日 新設合併 宮若市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 2 月 26 日	若宮町長が同町議会全員協議会において、「直鞍合併協議会」から離脱する旨を表明
平成 16 年 3 月 12 日	若宮町長が同町議会において、宮田町に対し合併協議を申し入れる旨を表明
平成 16 年 3 月 15 日	若宮町長が宮田町長を訪問し、2 町合併の協議を申し入れ
平成 16 年 3 月 26 日	宮田町長が同町議会全員協議会において、若宮町との 2 町合併を推進する旨を表明
平成 16 年 4 月 12 日	宮田町議会が法定協議会設置議案可決（賛成 11 反対 6） 若宮町議会が法定協議会設置議案可決（賛成 12 反対 1）
平成 16 年 4 月 15 日	「宮田町・若宮町合併協議会」設置 （会長：渡辺豊利宮田町長、事務局：宮田町） ①協議会の開催期間 平成 16 年 5 月 19 日～平成 16 年 12 月 7 日 ②開催回数（14 回開催） ③協議項目数と合意項目数（27 項目中 27 項目）
平成 16 年 11 月 9 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 11 月 24 日	合併協定書調印式

平成 16 年 12 月 22 日	宮田町議会が廃置分合議案可決（賛成 10 反対 5） 若宮町議会が廃置分合議案可決（賛成多数）
平成 17 年 1 月 6 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 3 月 28 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 4 月 28 日	総務大臣告示
平成 18 年 2 月 5 日	宮田町閉町式
平成 18 年 2 月 11 日	宮若市発足

⑥ 嘉飯山2市8町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	飯塚市、山田市、嘉穂郡桂川町、同郡稲築町、同郡碓井町、同郡嘉穂町、同郡筑穂町、同郡穂波町、同郡庄内町、同郡潁田町
設置年月日	平成15年3月27日
解散年月日	平成16年9月30日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成13年11月5日	「嘉飯山地区合併問題調査研究会」（行政レベル）設置
平成14年5月17日	「嘉飯山2市8町合併任意協議会設立準備会」設置
平成14年8月1日	「嘉飯山2市8町合併任意協議会」設置
平成15年3月4日	飯塚市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成15年3月6日	潁田町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成15年3月7日	穂波町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成15年3月10日	山田市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成15年3月13日	庄内町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成15年3月17日	桂川町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成15年3月20日	稲築町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 碓井町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 嘉穂町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成15年3月24日	筑穂町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）

平成 15 年 3 月 27 日	<p>「嘉飯山 2 市 8 町合併協議会」設置 (会長：江頭貞元飯塚市長、事務局の位置：穂波町)</p> <p>①協議会の開催期間 平成 15 年 4 月 3 日～平成 16 年 8 月 3 日</p> <p>②開催回数 (21 回開催)</p> <p>③協議項目と合意項目数 (41 項目中 33 項目) 新設合併、地域審議会設置 等</p> <p>④非合意項目の内容 新市名、事務所、議員特例の取扱い 等</p>
平成 16 年 6 月 28 日	<p>協議会において、桂川町長が合併協議会から離脱する旨を表明</p> <p>それに続き、稲築町議会選出委員が、同町議会は法定協議会から離脱する旨を表明</p>
平成 16 年 8 月 3 日	協議会において、合併協議打ち切りを決定
平成 16 年 9 月 9 日	稲築町において、合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 16 年 9 月 21 日	稲築町議会が合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例案否決 (賛成 3 反対 13)
平成 16 年 9 月 30 日	「嘉飯山 2 市 8 町合併協議会」解散

⑦ 飯塚市・穂波町・筑穂町・庄内町・潁田町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	飯塚市、嘉穂郡筑穂町、同郡穂波町、同郡庄内町、同郡潁田町
設置年月日	平成 16 年 12 月 13 日
解散年月日	平成 18 年 3 月 25 日
結果	平成 18 年 3 月 26 日 新設合併 飯塚市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 9 月 30 日	「嘉飯山 2 市 8 町合併協議会」解散
平成 16 年 9 月 30 日	潁田町において、合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 16 年 10 月 14 日	潁田町議会が合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例案否決（賛成少数）
平成 16 年 11 月 8 日	飯塚市において、合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 16 年 11 月 11 日	「1 市 4 町による合併に関する勉強会」設置
平成 16 年 11 月 22 日	飯塚市議会が合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例案否決（賛成少数）
平成 16 年 11 月 25 日	飯塚市において、合併の賛否を問う住民投票条例制定を求める再度の直接請求
平成 16 年 12 月 2 日	穂波町において、合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 16 年 12 月 9 日	飯塚市議会が合併の賛否を問う住民投票条例案を再度否決（賛成少数）

平成 16 年 12 月 10 日	穂波町議会が合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例案否決（賛成少数）
平成 16 年 12 月 10 日	飯塚市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 16 年 12 月 10 日	筑穂町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 16 年 12 月 10 日	穂波町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 16 年 12 月 10 日	庄内町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 16 年 12 月 10 日	穎田町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 16 年 12 月 13 日	「飯塚市・穂波町・筑穂町・庄内町・穎田町合併協議会」設置 （会長：江頭貞元飯塚市長、事務局の位置：穂波町） ①協議会の開催期間 平成 16 年 12 月 13 日～平成 18 年 2 月 28 日 ②開催回数（9 回開催） ③協議項目数と合意項目数（40 項目中 40 項目）
平成 17 年 1 月 19 日	市町村建設計画決定
平成 17 年 3 月 2 日	合併協定書調印式
平成 17 年 3 月 7 日	飯塚市議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 筑穂町議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 穂波町議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 庄内町議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 穎田町議会が廃置分合議案可決（賛成多数）
平成 17 年 3 月 8 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 3 月 28 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 4 月 28 日	総務大臣告示
平成 18 年 2 月 5 日	筑穂町閉町式
平成 18 年 2 月 26 日	穂波町閉町式
平成 18 年 2 月 26 日	庄内町閉町式
平成 18 年 2 月 26 日	穎田町閉町式
平成 18 年 3 月 10 日	飯塚市閉市式
平成 18 年 3 月 26 日	新「飯塚市」発足

⑧ 嘉穂南部 1 市 3 町合併協議会



(1) 合併協議会の概要

構成市町村	山田市、嘉穂郡稲築町、同郡碓井町、同郡嘉穂町
設置年月日	平成 16 年 11 月 5 日
解散年月日	平成 18 年 3 月 26 日
結果	平成 18 年 3 月 27 日 新設合併 嘉麻市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 8 月 3 日	「嘉飯山 2 市 8 町合併協議会」において、合併協議打ち切りを決定
平成 16 年 9 月 8 日	「嘉穂南部 1 市 3 町勉強会」設置
平成 16 年 9 月 9 日	稲築町において、合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 16 年 9 月 21 日	稲築町議会が合併の賛否や枠組みを問う住民投票条例案否決（賛成 3 反対 13）
平成 16 年 9 月 30 日	「嘉飯山 2 市 8 町合併協議会」解散
平成 16 年 11 月 4 日	稲築町議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数）
平成 16 年 11 月 5 日	山田市議会が法定協議会設置議案可決（賛成多数） 碓井町議会が法定協議会設置議案可決（全会一致） 嘉穂町議会が法定協議会設置議案可決（全会一致）
平成 16 年 11 月 5 日	「嘉穂南部 1 市 3 町合併協議会」設置 （会長：高倉円次嘉穂町長、事務局：嘉穂町） ①協議会の開催期間 平成 16 年 11 月 5 日～平成 18 年 2 月 13 日 ②開催回数（13 回開催） ③協議項目数と合意項目数（33 項目中 33 項目）

平成 17 年 1 月 25 日	市町村建設計画決定
平成 17 年 2 月 28 日	合併協定書調印式
平成 17 年 3 月 3 日	山田市議会が廃置分合議案可決（賛成多数） 稲築町議会が廃置分合議案可決（賛成 16 反対 2） 碓井町議会が廃置分合議案可決（全会一致） 嘉徳町議会が廃置分合議案可決（賛成多数）
平成 17 年 3 月 8 日	県知事に廃置分合申請
平成 17 年 3 月 28 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 17 年 4 月 28 日	総務大臣告示
平成 18 年 3 月 11 日	碓井町閉町式
平成 18 年 3 月 12 日	山田市閉市式
平成 18 年 3 月 18 日	嘉徳町閉町式
平成 18 年 3 月 21 日	稲築町閉町式
平成 18 年 3 月 27 日	嘉麻市発足

4 筑後地域

(1) 久留米地区（久留米市、小郡市及び三井郡、浮羽郡、大川市及び三潞郡）

当地区では、小郡市及び三井郡の1市2町、浮羽郡3町、三潞郡3町、それぞれでの合併が模索される中、平成14年5月に久留米市から八女市、浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三潞郡城島町、同郡三潞町、八女郡広川町の周辺6市町に対して合併の呼びかけがなされた。

（久留米広域合併）

久留米市の呼びかけに応じて、平成14年7月に久留米市、八女市、田主丸町、北野町、城島町、三潞町、広川町による任意協議会（平成14年8月に八女郡上陽町が参加）が発足したが、住民アンケートの結果を受けて八女市が合併を断念し、また、広川町議会が法定協議会設置議案を否決したため、広川町と上陽町が法定協議会への参加を保留した。

その結果、平成15年1月に久留米市、田主丸町、北野町、城島町、三潞町による法定協議会（「久留米広域合併協議会」）が設置され、平成17年3月に久留米市への編入合併が成立した。

なお、上陽町は上陽町議会が法定協議会への参加議案を否決したことで、広川町は田主丸町議会が住民発議による法定協議会設置議案を否決したことで、「久留米広域合併協議会」への参加はならなかった。

（久留米広域合併以外）

地区北部の小郡市と大刀洗町は、平成15年5月に両市町による法定協議会を設置したが、大刀洗町の住民投票で合併反対が多数となったため、平成16年6月に法定協議会は解散した。

地区東部の吉井町と浮羽町は、平成15年4月に2町による法定協議会を設置し、平成17年3月にうきは市となった。

地区西部では、大川市と柳川市の合併、大木町と筑後市の合併、大川市と三潞郡3町の合併が模索された後、最終的には、大川市と大木町が平成16年4月に両市町による法定協議会を設置したが、新市の事務所の位置をめぐる合意に至らず、平成17年3月に法定協議会は解散した。

(2) 柳川市及び山門郡・三池郡

当地区では、平成14年11月に地区全体の1市5町による任意協議会が設置されたが、各市町がそれぞれ実施した住民アンケートの結果、山川町、高田町において1市5町合併が最多数とならなかったため、法定協議会の設置には至らなかった。

その後、地区西部の柳川市、大和町、三橋町は、平成15年10月に1市2町による法定協議会を設置し、平成17年3月に新しく柳川市となった。

一方、地区東部の瀬高町、山川町、高田町は、平成15年5月に法定協議会を設置し、全合併協議項目に合意したものの、高田町議会が2度に亘り合併関連議案を否決したため、合併は一旦白紙となった。その後、高田町長選挙、高田町議会リコール選挙を経て、平成17年10月に同じ枠組みによる法定協議会を再度設置し、平成19年1月にみやま市となった。

(3) 八女市・筑後市及び八女郡

当地区では、八女市、上陽町、広川町において久留米地区との合併が検討されるのと並行して、地区全体の2市4町2村の枠組み、上陽町と広川町を除く2市2町2村の枠組み、2市と広川町の枠組みなどが模索されたが、いずれも法定協議会の設置には至らなかった。

その後、平成17年7月に上陽町が八女市に合併を申し入れ、翌8月には黒木町、立花町、矢部村、星野村も八女市に合併を申し入れた。八女市は上陽町との合併を先行させる旨を表明し、平成17年8月に八女市と上陽町による法定協議会が設置され、平成18年10月に八女市への編入合併が成立した。

八女市、黒木町、立花町、矢部村、星野村による法定協議会は平成19年11月に設置され、全合併協議項目について合意したものの、星野村長が合併からの離脱を表明したため、星野村では合併の賛否を問う住民投票が行われた。結果は賛成多数であったため、平成22年2月に八女市への編入合併が成立した。

① 小郡市・大刀洗町合併協議会



(1) 協議会の概要

構成市町村	小郡市、三井郡大刀洗町
設置年月日	平成 15 年 5 月 22 日
解散年月日	平成 16 年 6 月 30 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 13 年 11 月 16 日	小郡市長、北野町長、大刀洗町長が 1 市 2 町での合併を検討する旨を合意
平成 14 年 4 月 2 日	「小郡市・北野町・大刀洗町合併任意協議会」設置
平成 14 年 5 月 8 日	久留米市が周辺 6 市町（八女市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・広川町）に久留米市との合併を呼びかけ
平成 14 年 6 月 7 日	北野町長と久留米市長が任意協議会の設置を合意
平成 14 年 7 月 20 日	北野町が「久留米広域合併任意協議会」に参加
平成 14 年 10 月 21 日	北野町議会が合併の是非とその枠組みを問う住民投票条例案を可決（全会一致）
平成 14 年 12 月 15 日	北野町が合併の是非とその枠組みを問う住民投票を実施 対象：18 歳以上の住民 結果：久留米市及びその周辺自治体 5,674 小郡市及び大刀洗町 3,445 合併しない 897（投票率 70.56%）

平成 14 年 12 月 16 日	「久留米広域合併任意協議会」首長会議において、1 市 6 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潁町・上陽町・広川町）の法定協議会設置議案を 12 月議会に提案することを申し合わせ
平成 14 年 12 月 19 日	小郡市長、北野町長、大刀洗町長が会談し、「小郡市・北野町・大刀洗町合併任意協議会」の解散を決定
平成 15 年 1 月 7 日	「小郡市・北野町・大刀洗町合併任意協議会」解散
平成 15 年 2 月 14 日 ～平成 15 年 2 月 28 日	大刀洗町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：平成 15 年 4 月 1 日における 20 歳以上の住民 11,994 人 結果：小郡市との合併 26.4% 久留米広域との合併 17.3% その他 1.8% 合併しない 31.1% 行政、議会に任せる 13.5% わからない 9.9%（回収率 73.7%）
平成 15 年 5 月 7 日	小郡市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 19 反対 1) 大刀洗町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 7 反対 6)
平成 15 年 5 月 22 日	「小郡市・大刀洗町合併協議会」設置 (会長：田竈勝彦小郡市長、事務局：小郡市) ①協議会の開催期間 平成 15 年 5 月 22 日～平成 16 年 6 月 10 日 ②開催回数（19 回開催） ③協議項目数と合意項目数（39 項目中 37 項目） 新設合併、合併期日 H17.3.28、事務所 現小郡市役所 等 ④非合意項目の内容 新市名 等
平成 16 年 3 月 9 日	大刀洗町議会が小郡市との合併の賛否を問う住民投票条例案を可決（賛成 10 反対 3）

平成 16 年 6 月 6 日	<p>大刀洗町が小郡市との合併の賛否を問う住民投票を実施</p> <p>対象：20 歳以上の住民</p> <p>結果：賛成 2,290 反対 5,550（投票率 66.95%）</p>
平成 16 年 6 月 10 日	<p>協議会において、大刀洗町の住民投票の結果を受けて法定協議会の解散を決定</p>
平成 16 年 6 月 30 日	<p>「小郡市・大刀洗町合併協議会」解散</p>

※久留米広域合併任意協議会については 103 頁を参照

② 吉井町・浮羽町合併協議会



(1) 協議会の概要

構成市町村	浮羽郡吉井町、同郡浮羽町
設置年月日	平成 15 年 4 月 17 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 19 日
結果	平成 17 年 3 月 20 日 新設合併 うきは市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 4 月 22 日	浮羽郡 3 町の首長が合併についての研究会発足を合意
平成 14 年 5 月 8 日	久留米市が周辺 6 市町（八女市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・広川町）に久留米市との合併を呼びかけ
平成 14 年 7 月 18 日	「浮羽郡三町任意合併協議会」設置
平成 14 年 7 月 19 日	田主丸町長が「久留米広域合併任意協議会」への参加を表明
平成 14 年 7 月 20 日	田主丸町が「久留米広域合併任意協議会」に参加
平成 14 年 11 月 21 日 ～平成 14 年 12 月 6 日	田主丸町が住民アンケートを実施 対象：18 歳以上の住民 17,315 人 結果：久留米広域との合併 57.6% 浮羽郡 3 町との合併 30.5% 合併しない 11.9%（回収率 89.2%）
平成 14 年 12 月 16 日	「久留米広域合併任意協議会」首長会議において、1 市 6 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・上陽町・広川町）での法定協議会設置議案を 12 月議会に提案することを申し合わせ

平成 15 年 1 月 7 日	「吉井町・浮羽町任意合併協議会」設置
平成 15 年 1 月 31 日	「浮羽郡三町任意合併協議会」解散
平成 15 年 4 月 10 日	「吉井町・浮羽町任意合併協議会」において、法定協議会への移行を確認
平成 15 年 4 月 17 日	吉井町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 13 反対 1) 浮羽町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 15 反対 0)
平成 15 年 4 月 17 日	「吉井町・浮羽町合併協議会」設置 (会長：堀 万治 浮羽町長、事務局：吉井町) ①協議会の開催期間 平成 15 年 5 月 23 日～平成 17 年 3 月 14 日 ②開催回数 (21 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (46 項目中 46 項目)
平成 16 年 4 月 26 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 7 月 31 日	合併協定書調印式
平成 16 年 8 月 2 日	吉井町議会が廃置分合議案可決 (賛成 13 反対 2) 浮羽町議会が廃置分合議案可決 (賛成 16 反対 0)
平成 16 年 8 月 4 日	県知事に廃置分合申請
平成 16 年 10 月 13 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 16 年 11 月 12 日	総務大臣告示
平成 17 年 3 月 13 日	浮羽町閉町のつどい
平成 17 年 3 月 18 日	吉井町閉町式
平成 17 年 3 月 20 日	うきは市発足

※久留米広域合併任意協議会については 103 頁を参照

③ 大川市・大木町合併協議会



(1) 協議会の概要

構成市町村	大川市、三潞郡大木町
設置年月日	平成 16 年 4 月 1 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 22 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 13 年 12 月 25 日	城島町、三潞町、大木町において、3 町合併協議会の設置を求める住民発議（同一請求） （3 町合併に係る住民発議手続開始）
平成 14 年 2 月 18 日	三潞町議会が法定協議会設置議案可決（賛成 12 反対 1）
平成 14 年 2 月 19 日	城島町議会が法定協議会設置議案可決（賛成 13 反対 1）
平成 14 年 4 月 10 日	大木町議会が法定協議会設置議案否決（賛成 3 反対 11） （3 町合併に係る住民発議手続終了）
平成 14 年 5 月 8 日	久留米市が周辺 6 市町（八女市・田主丸町・北野町・城島町・三潞町・広川町）に久留米市との合併を呼びかけ
平成 14 年 6 月 21 日	三潞町長が「久留米広域合併任意協議会」への参加を表明
平成 14 年 6 月 25 日	城島町長が「久留米広域合併任意協議会」への参加を表明
平成 14 年 7 月 20 日	城島町、三潞町が「久留米広域合併任意協議会」に参加
平成 14 年 9 月 19 日	大川市、柳川市において、2 市合併協議会の設置を求める住民発議（同一請求） （2 市合併に係る住民発議手続開始）
平成 14 年 9 月 24 日	「三潞郡 3 町合併任意協議会」設置

平成 14 年 10 月 29 日	大川市議会が 2 市合併協議会設置議案可決 (賛成 17 反対 1)
平成 14 年 11 月 22 日	柳川市議会が 2 市合併協議会設置議案否決 (賛成 5 反対 12) (住民投票の請求は行われず 2 市合併に係る住民発議 手続終了)
平成 14 年 11 月 8 日 ～平成 14 年 11 月 28 日	三潁町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：16 歳以上の住民 13,424 人 結果：久留米市 56.3% 三潁郡 30.5% その他 13.2% (回収率 85.6%)
平成 14 年 11 月 29 日 ～平成 14 年 12 月 9 日	城島町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：18 歳以上の住民 11,880 人 結果：久留米市 57.6% 三潁郡 30.5% その他 3.6% (回収率 84.0%)
平成 14 年 12 月 9 日	大木町が市町村合併に関するアンケート調査を実施 対象：無作為抽出による町民 2,400 人 結果：三潁郡 34.3% 筑後市 19.5% その他 46.2% (回収率 61.4%)
平成 14 年 12 月 16 日	「久留米広域合併任意協議会」首長会議において、1 市 6 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潁町・ 上陽町・広川町）の法定協議会設置議案を 12 月議会に 提案することを申し合わせ
平成 15 年 1 月 17 日	筑後市、大木町において、1 市 1 町合併協議会の設置 を求める住民発議（同一請求） (1 市 1 町合併に係る住民発議手続開始)
平成 15 年 1 月 28 日	城島町長、三潁町長、大木町長の会合において、任意 協議会の解散を申し合わせ
平成 15 年 2 月 3 日	「三潁郡 3 町合併任意協議会」解散
平成 15 年 9 月 29 日	大木町議会が 1 市 1 町合併協議会設置議案否決 (賛成 2 反対 13) (住民投票の請求は行われず 1 市 1 町合併に係る住民 発議手続終了) ※筑後市議会は 1 市 1 町合併協議会設置議案を継続審 査とした

平成 15 年 9 月 29 日	大木町長が同町議会において、大川市・三潁郡の合併を目指す旨を表明
平成 15 年 10 月 17 日	三潁町長、同町議長が大木町長の訪問を受け、大川市・三潁郡の合併について「期待に沿えない」旨を表明
平成 15 年 11 月 7 日	城島町長が大木町長を訪問し、大川市・三潁郡の合併について「期待に沿えない」旨を表明
平成 16 年 1 月 5 日	大川市長と大木町長が会談 大木町長が法定協議会の設置に向けて取り組む旨を表明
平成 16 年 3 月 29 日	大川市議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数) 大木町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 12 反対 3)
平成 16 年 4 月 1 日	「大川市・大木町合併協議会」設置 (会長：江上 均 大川市長、事務局：大川市) ①協議会の開催期間 平成 16 年 4 月 13 日～平成 16 年 12 月 22 日 ②開催回数 (16 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (49 項目中 41 項目) 新設合併、新市名「大川市」 等 ④非合意項目の内容 事務所の位置 等
平成 16 年 12 月 22 日	協議会において、新市の事務所の位置をめぐる意見が対立
平成 17 年 1 月 18 日	両市町の首長協議において、合併協議会の解散等について合意
平成 17 年 1 月 26 日	出席委員が定足数に達せず、協議会が流会
平成 17 年 3 月 22 日	「大川市・大木町合併協議会」解散

※久留米広域合併任意協議会については 103 頁を参照

④ 久留米広域合併協議会



(1) 協議会の概要

構成市町村	久留米市、浮羽郡田主丸町、三井郡北野町、三潞郡城島町、同郡三潞町
設置年月日	平成 15 年 1 月 10 日
解散年月日	平成 17 年 2 月 4 日
結果	平成 17 年 2 月 5 日 編入合併 久留米市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 5 月 8 日	久留米市が周辺 6 市町（八女市・田主丸町・北野町・城島町・三潞町・広川町）に久留米市との合併を呼びかけ
平成 14 年 6 月 7 日	久留米市長と北野町長が任意協議会の設置を合意
平成 14 年 6 月 21 日	三潞町長が任意協議会への参加を表明
平成 14 年 6 月 25 日	八女市長、城島町長、広川町長が任意協議会への参加を表明
平成 14 年 7 月 1 日	久留米市長、八女市長、北野町長、城島町長、三潞町長、広川町長が 2 市 4 町での任意協議会の設置を合意
平成 14 年 7 月 19 日	田主丸町長が任意協議会への参加を表明
平成 14 年 7 月 20 日	久留米市、八女市、田主丸町、北野町、城島町、三潞町、広川町が「久留米広域合併任意協議会」を設置
平成 14 年 8 月 7 日	上陽町が「久留米広域合併任意協議会」に参加 (構成市町村：久留米市、八女市、田主丸町、北野町、城島町、三潞町、上陽町、広川町)
平成 14 年 10 月 21 日	北野町議会が合併の是非とその枠組みを問う住民投票条例案を可決（賛成 12 反対 0）

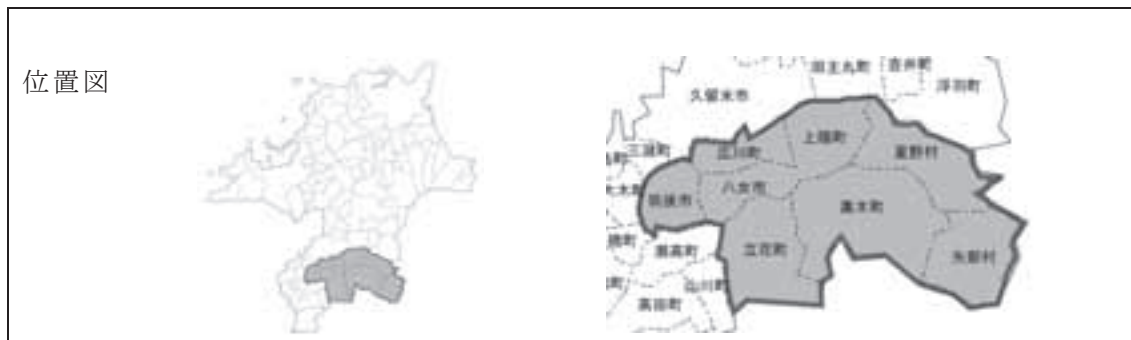
平成 14 年 10 月 31 日 ～平成 14 年 11 月 15 日	<p>広川町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施</p> <p>対象：16 歳以上の住民 16,169 人</p> <p>結果：久留米 56.3% 八女市郡 37.3% その他 6.4%</p> <p>(回収率 59.3%)</p>
平成 14 年 11 月 6 日 ～平成 14 年 11 月 22 日	<p>上陽町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施</p> <p>対象：平成 15 年 4 月 1 日現在 16 歳以上の住民</p> <p>結果：久留米 53.0% 八女市郡 42.1% その他 4.9%</p> <p>(回収率 85.7%)</p>
平成 14 年 11 月 8 日 ～平成 14 年 11 月 28 日	<p>三潞町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施</p> <p>対象：平成 14 年 11 月 1 日現在 16 歳以上の住民 13,424 人</p> <p>結果：久留米市 56.3% 三潞郡 30.5% その他 13.2%</p> <p>(回収率 85.6%)</p>
平成 14 年 11 月 14 日 ～平成 14 年 11 月 24 日	<p>八女市が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施</p> <p>対象：平成 14 年 4 月 1 日現在 16 歳以上の住民 33,362 人</p> <p>結果：旧八女郡 44.2% 久留米広域 35.9% その他 19.9%</p> <p>(回収率 37.8%)</p>
平成 14 年 11 月 21 日 ～平成 14 年 12 月 8 日	<p>田主丸町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施</p> <p>対象：18 歳以上の住民 17,315 人</p> <p>結果：久留米広域との合併 57.6%</p> <p>浮羽郡 3 町との合併 30.5%</p> <p>合併しない 11.9% (回収率 89.2%)</p>
平成 14 年 11 月 29 日 ～平成 14 年 12 月 9 日	<p>城島町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施</p> <p>対象：平成 15 年 4 月 1 日現在 16 歳以上の住民 11,880 人</p> <p>結果：久留米市 57.6% 三潞郡 29.6% 合併しない 8.3%</p> <p>その他 3.6% (回収率 84.0%)</p>
平成 14 年 12 月 15 日	<p>北野町が合併の是非とその枠組みを問う住民投票を実施</p> <p>対象：18 歳以上の住民</p> <p>結果：久留米市及びその周辺自治体 5,674</p> <p>小郡市及び大刀洗町 3,445</p> <p>合併しない 897 (投票率 70.56%)</p>

平成 14 年 12 月 16 日	<p>「久留米広域合併任意協議会」首長会議において、八女市長が合併断念を表明</p> <p>1 市 6 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・上陽町・広川町）の法定協議会設置議案を 12 月議会に提案することを申し合わせ</p>
平成 14 年 12 月 19 日	<p>久留米市議会が法定協議会設置議案を可決 (賛成多数)</p> <p>広川町議会が法定協議会設置議案を否決 (賛成 6 反対 10)</p> <p>広川町議会の否決を受け、田主丸町は議案を取り下げ、北野町、城島町、上陽町は 12 月議会での提案を見送る</p> <p>三潴町は 17 日に提案したが、25 日に撤回した</p>
平成 14 年 12 月 22 日	<p>1 市 6 町の首長会議において広川町、上陽町が法定協議会への参加を保留</p>
平成 14 年 12 月 26 日	<p>「久留米広域合併任意協議会」解散</p>
平成 14 年 12 月 26 日	<p>1 市 4 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町）の首長が、任意協議会の会議終了後に法定協議会の設置を合意</p>
平成 15 年 1 月 10 日	<p>久留米市議会が 1 市 4 町合併協議会設置議案可決 (賛成多数)</p> <p>田主丸町議会が 1 市 4 町合併協議会設置議案可決 (賛成多数)</p> <p>北野町議会が 1 市 4 町合併協議会設置議案可決 (賛成 8 反対 4)</p> <p>城島町議会が 1 市 4 町合併協議会設置議案可決 (賛成 12 反対 1 欠席 1)</p> <p>三潴町議会が 1 市 4 町合併協議会設置議案可決 (賛成 11 反対 1)</p>
平成 15 年 1 月 10 日	<p>「久留米広域合併協議会」設置 (会長：白石勝洋久留米市長、事務局：久留米市)</p> <p>①協議会の開催期間 平成 15 年 1 月 17 日～平成 16 年 4 月 26 日</p> <p>②開催回数 (18 回開催)</p> <p>③協議項目数と合意項目数 (45 項目中 45 項目)</p>

平成 15 年 2 月 11 日	1 市 4 町首長会議において、平成 15 年 2 月末まで上陽町、広川町の法定協議会への参加を待つ方針を決定
平成 15 年 2 月 20 日	広川町において、1 市 5 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・広川町）合併協議会の設置を求める住民発議（1 市 5 町合併に係る住民発議手続開始）
平成 15 年 2 月 24 日	上陽町議会が「久留米広域合併協議会」参加議案を否決（賛成 5 反対 6）
平成 15 年 2 月 24 日	広川町長が久留米市長、城島町長、三潴町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 2 月 25 日	広川町長が田主丸町長、北野町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 2 月 28 日	三潴町長が広川町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 3 月 3 日	北野町長が広川町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 3 月 7 日	久留米市長が広川町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 3 月 7 日	田主丸町長が広川町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 3 月 12 日	城島町長が広川町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 3 月 18 日	広川町議会が 1 市 5 町合併協議会設置議案可決 (賛成 9 反対 7)
平成 15 年 3 月 19 日	城島町議会が 1 市 5 町合併協議会設置議案可決 (賛成 13 反対 0)
平成 15 年 3 月 24 日	三潴町議会が 1 市 5 町合併協議会設置議案可決 (賛成 11 反対 1)
平成 15 年 3 月 25 日	北野町議会が 1 市 5 町合併協議会設置議案可決 (賛成 10 反対 2)
平成 15 年 3 月 27 日	久留米市議会が 1 市 5 町合併協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成 15 年 3 月 27 日	田主丸町議会が 1 市 5 町合併協議会設置議案否決 (賛成 6 反対 11) (1 市 5 町合併に係る住民発議手続終了)

平成 15 年 6 月 24 日	<p>広川町議会が「久留米広域合併協議会」加入議案を否決（賛成 8 反対 9）</p> <p>※広川町議会において、法定協議会加入について再度議会審議が行われた</p>
平成 16 年 1 月 17 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 2 月 10 日	<p>城島町議会が合併の可否を問う住民投票条例案を否決（賛成 3 反対 11）</p> <p>※同町において、久留米広域合併反対の署名が有権者の半数以上に上ったことを受けて同町長が提案</p>
平成 16 年 3 月 20 日	合併協定書調印式
平成 16 年 3 月 25 日	<p>久留米市議会が廃置分合議案可決（賛成多数）</p> <p>北野町議会が廃置分合議案可決（賛成 8 反対 5）</p> <p>城島町議会が廃置分合議案可決（賛成 12 反対 2）</p> <p>三潴町議会が廃置分合議案可決（賛成 12 反対 1）</p>
平成 16 年 3 月 27 日	田主丸議会が廃置分合議案可決（賛成 14 反対 1）
平成 16 年 4 月 22 日	県知事に廃置分合申請
平成 16 年 6 月 23 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 16 年 7 月 22 日	総務大臣告示
平成 17 年 1 月 22 日	「城島町・町村合併 50 周年記念式典」において、城島町閉町式を実施
平成 17 年 1 月 23 日	北野町閉町式
平成 17 年 1 月 27 日	三潴町閉町記念式典
平成 17 年 1 月 31 日	田主丸町閉町式
平成 17 年 2 月 5 日	編入合併 久留米市

⑤ 八女・筑後地域における合併協議（平成 14～16 年度）



経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 5 月 8 日	久留米市が周辺 6 市町（八女市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・広川町）に久留米市との合併を呼びかけ
平成 14 年 6 月 25 日	八女市長、広川町長が「久留米広域合併任意協議会」への参加を表明
平成 14 年 7 月 20 日	八女市、広川町が「久留米広域合併任意協議会」に参加
平成 14 年 8 月 7 日	上陽町が「久留米広域合併任意協議会」に参加
平成 14 年 8 月 19 日	「八女市・筑後市・八女郡任意合併協議会」設置
平成 14 年 10 月 15 日 ～平成 14 年 10 月 31 日	筑後市が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：18 歳以上の住民 2,000 人 結果：八女・広川 21.0% 八女市郡 17.0% 久留米 16.0%（回収率 59.1%）
平成 14 年 10 月 30 日 ～平成 14 年 11 月 20 日	立花町が合併の賛否を問う住民アンケートを実施 対象：20 歳以上の住民 10,140 人 結果：八女市郡 賛成 47.2% 反対 25.1% その他 27.7% （回収率 75.7%）
平成 14 年 10 月 31 日 ～平成 14 年 11 月 15 日	広川町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：16 歳以上の住民 16,169 人 結果：久留米 56.3% 八女市郡 37.3% その他 6.4% （回収率 59.3%）
平成 14 年 11 月 14 日 ～平成 14 年 11 月 24 日	八女市が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：16 歳以上の住民 33,362 人 結果：八女市郡 44.2% 久留米 35.9% その他 19.9% （回収率 37.8%）

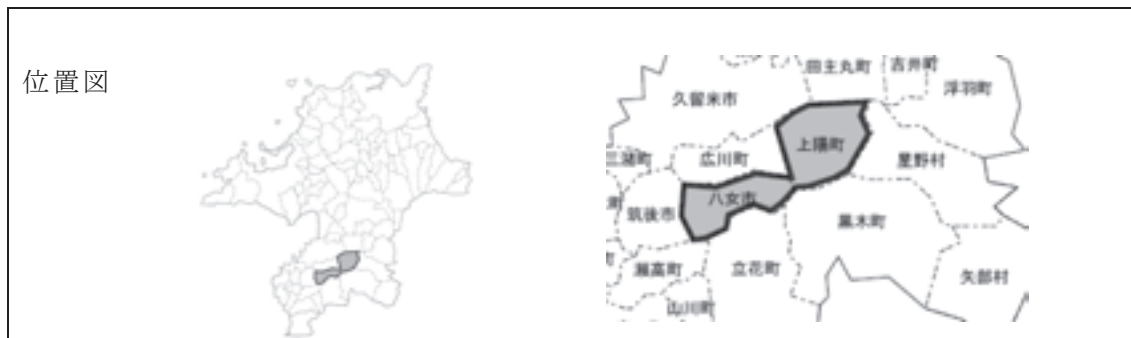
平成 14 年 11 月 6 日 ～平成 14 年 11 月 22 日	上陽町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：16 歳以上の住民 結果：久留米 53.0% 八女市郡 42.1% その他 4.9% (回収率 85.7%)
平成 14 年 12 月 10 日	八女市議会が「八女市、筑後市、八女郡による法定合併協議会の設置を求める決議」を可決（賛成多数）
平成 14 年 12 月 12 日	黒木町が合併の枠組みを問う住民アンケートを実施 対象：18 歳以上の住民 4,000 人 結果：八女市郡が適当 73.4% その他が適当 25.5% (回収率 56.2%)
平成 14 年 12 月 13 日	立花町議会が「八女市、筑後市、八女郡による法定合併協議会の設置を求める決議」を可決（賛成多数）
平成 14 年 12 月 16 日	「久留米広域合併任意協議会」首長会議において、八女市長が合併断念を表明 1 市 6 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・上陽町・広川町）の法定協議会設置議案を 12 月議会に提案することを申し合わせ
平成 14 年 12 月 19 日	広川町議会が法定協議会（1 市 6 町）設置議案否決 (賛成 6 反対 10) これを受け、上陽町は 12 月議会での提案を見送る
平成 15 年 2 月 20 日	広川町において、1 市 5 町（久留米市・田主丸町・北野町・城島町・三潴町・広川町）合併協議会の設置を求める住民発議 ※田主丸町議会が法定協議会設置議案を否決したため、法定協議会の設置に至らず（詳細は 106 頁参照）
平成 15 年 2 月 24 日	上陽町議会が「久留米広域合併協議会」参加議案を否決（賛成 5 反対 6） 上陽町の参加を条件に「久留米広域合併協議会」参加を検討していた星野村も断念
平成 15 年 3 月 3 日	黒木町において、2 市 4 町 2 村（八女市・筑後市・黒木町・上陽町・立花町・広川町・矢部村・星野村）合併協議会設置を求める住民発議 (2 市 4 町 2 村合併に係る住民発議手続開始)

平成 15 年 3 月 3 日	黒木町長が八女市長、筑後市長、上陽町長、立花町長、 広川町長、矢部村長、星野村長に対し 2 市 4 町 2 村合併 協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 3 月 5 日	広川町において、2 市 1 町（八女市・筑後市・広川町） 合併協議会設置を求める住民発議 （2 市 1 町合併に係る住民発議手続開始）
平成 15 年 3 月 6 日	広川町長が八女市長、筑後市長に対し 2 市 1 町合併協 議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 15 年 3 月 7 日	八女市長が広川町長に対し 2 市 1 町合併協議会設置 議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 3 月 10 日	筑後市長が広川町長に対し 2 市 1 町合併協議会設置 議案を議会に付議する旨を回答
平成 15 年 3 月 18 日	広川町議会が 2 市 1 町合併協議会設置議案否決 （賛成 7 反対 9） （2 市 1 町合併に係る住民発議手続終了） ※八女市議会は 2 市 1 町合併協議会設置議案を継続 審査とした
平成 15 年 3 月 22 日	筑後市議会が 2 市 1 町合併協議会設置議案否決 （賛成 0 反対 22）
平成 15 年 3 月 31 日	「八女市・筑後市・八女郡任意合併協議会」解散
平成 15 年 5 月 30 日	八女市長、広川町長が黒木町長に対し 2 市 4 町 2 村合 併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答（2 市 4 町 2 村合併に係る住民発議手続終了）
平成 15 年 6 月 2 日	筑後市長が黒木町長に対し 2 市 4 町 2 村合併協議会 設置議案を議会に付議しない旨を回答
平成 15 年 8 月 23 日	旧八女郡地域の 2 市 4 町 2 村の首長による合併研究 会で、八女市と筑後市が先行的に法定協議会を設置し、 他町村の参加も随時受け入れる方向で一致
平成 15 年 9 月 5 日	黒木町長、立花町長、矢部村長が八女市長、筑後市長 に対し合併協議会参加の申し入れ
平成 15 年 11 月 29 日	八女市と筑後市が協議結果をまとめた「2 市の合併方 針」を 2 町 2 村（黒木町・立花町・矢部村・星野村）に 提示

平成 15 年 12 月 8 日	筑後市長が八女市長を訪問した際、八女市長が九州新幹線筑後船小屋駅設置に伴う費用負担について懸念を表明
平成 15 年 12 月 22 日	2 町 2 村の首長が八女市長と筑後市長を訪問し、両市長に対し「2 市の合併方針」を踏まえた上での合併協議会参加を申し入れ
平成 16 年 2 月 2 日	筑後市が 2 市 2 町 2 村合併の賛否を問う住民アンケートを実施 対象：20 歳以上の住民 37,280 人 結果：賛成 34.2% 反対 64.1% 不明 1.7% (回収率 41.4%)
平成 16 年 2 月 13 日	住民アンケートの結果を受けて、筑後市長が市議会全員協議会において 2 市 2 町 2 村の合併協議からの離脱を表明
平成 16 年 3 月 10 日	八女市長が広川町長に対し文書で合併協議を申し入れ
平成 16 年 3 月 12 日	筑後市長が広川町長に対し文書で合併協議を申し入れ
平成 16 年 4 月 20 日	広川町において、合併の枠組みを問う住民投票条例制定を求める直接請求
平成 16 年 4 月 30 日	八女市、筑後市、広川町の首長、議員各 1 名による協議において、八女市長が 2 市 1 町合併を提案 新幹線船小屋駅について八女市が反対しない旨を示すことを前提に、2 市 1 町合併を推進する方向となる
平成 16 年 5 月 7 日	八女市長、同市議会議長が筑後市長を訪問し、新幹線船小屋駅設置問題につき協議。筑後市が八女市の見解を文書で提出するよう要請
平成 16 年 5 月 14 日	八女市長が「新幹線船小屋駅設置に係る八女市の考えについて」を筑後市長に提出
平成 16 年 6 月 18 日	八女市、筑後市、広川町の首長、助役、担当者の会議において、3 首長が 2 市 1 町での任意協議会の設置を合意
平成 16 年 7 月 12 日	「八女市・筑後市・広川町任意合併協議会」設置
平成 16 年 7 月 13 日	広川町議会が合併の枠組みを問う住民投票条例案否決（賛成 7 反対 8）

平成 16 年 10 月 15 日	協議会において、新市の事務所を建設するまでの間の 暫定市長室の位置と固定資産税率をめぐる意見が対立 し、任意協議会の解散を決定
平成 16 年 10 月 31 日	「八女市・筑後市・広川町任意合併協議会」解散

⑥ 八女市・上陽町合併協議会



(1) 協議会の概要

構成市町村	八女市、八女郡上陽町
設置年月日	平成 17 年 8 月 23 日
解散年月日	平成 18 年 9 月 30 日
結果	平成 18 年 10 月 1 日 編入合併 八女市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 17 年 7 月 26 日	上陽町長が八女市長を訪問し、編入合併を申し入れ
平成 17 年 8 月 23 日	八女市議会が法定協議会設置議案可決（賛成 16 反対 2） 上陽町議会が法定協議会設置議案可決（賛成 9 反対 2）
平成 17 年 8 月 23 日	「八女市・上陽町合併協議会」設置 （会長：野田国義八女市長、事務局：八女市） ①協議会の開催期間 平成 17 年 9 月 2 日～平成 18 年 8 月 22 日 ②開催回数（7 回開催） ③協議項目数と合意項目数（26 項目中 26 項目）
平成 17 年 12 月 13 日 ～平成 18 年 1 月 5 日	八女市が合併の賛否を問う住民アンケートを実施 対象：20 歳以上の選挙人名簿登録者 2,000 人 結果：賛成 28.03% やむを得ない 64.78% 反対 5.30% 無回答 1.89%（回収率 55.65%）
平成 18 年 1 月 13 日	市町村基本計画決定
平成 18 年 1 月 13 日	合併協定書調印式
平成 18 年 1 月 20 日	八女市議会が廃置分合議案可決（賛成 16 反対 2） 上陽町議会が廃置分合議案可決（賛成 9 反対 2）
平成 18 年 1 月 31 日	県知事に廃置分合申請

平成 18 年 3 月 27 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 18 年 4 月 26 日	総務大臣告示
平成 18 年 9 月 29 日	上陽町閉町式
平成 18 年 10 月 1 日	編入合併 八女市

⑦ 八女地区 1 市 2 町 2 村合併協議会



(1) 協議会の概要

構成市町村	八女市、八女郡黒木町、同郡立花町、同郡矢部村、同郡星野村
設置年月日	平成 19 年 11 月 5 日
解散年月日	平成 22 年 1 月 31 日
結果	平成 22 年 2 月 1 日 編入合併 八女市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 17 年 8 月 12 日	2 町 2 村（黒木町・立花町・矢部村・星野村）の首長が八女市長を訪問し、編入合併を申し入れ
平成 17 年 8 月 15 日	2 町 2 村の首長が八女市長を訪問し、編入合併を再度申し入れ 八女市長が上陽町との合併を先行させた上で 2 町 2 村との合併協議を進める旨を表明
平成 17 年 8 月 31 日	「八女地区 1 市 2 町 2 村合併研究会」設置
平成 18 年 10 月 1 日	八女市と上陽町が合併（編入合併）
平成 18 年 10 月 20 日	2 町 2 村の首長、議長が八女市長、同市議会を訪問し、法定協議会設置を申し入れ
平成 18 年 11 月 2 日	八女市長が 2 町 2 村の首長に対し引き続き検討していく旨を回答
平成 19 年 9 月 13 日 ～平成 19 年 9 月 28 日	1 市 2 町 2 村が合併の賛否を問う住民アンケートを実施 対象：住所を有する 20 歳以上の者

平成 19 年 10 月 2 日	<p>1 市 2 町 2 村が住民アンケートの結果を公表結果</p> <p>八女市：賛成 21.9% やむを得ない 48.6% 反対 28.0% 無回答 1.5% (回収率 34.3%)</p> <p>黒木町：賛成 11.7% やむを得ない 56.5% 反対 29.0% 無回答 2.8% (回収率 85.4%)</p> <p>立花町：賛成 20.1% やむを得ない 53.7% 反対 20.6% 無回答 5.6% (回収率 91.3%)</p> <p>矢部村：賛成 20.2% やむを得ない 63.1% 反対 14.9% 無回答 1.8% (回収率 69.5%)</p> <p>星野村：賛成 13.1% やむを得ない 52.4% 反対 30.0% 無回答 4.5% (回収率 90.6%)</p>
平成 19 年 11 月 5 日	<p>八女市議会が法定協議会設置議案可決(賛成 10 反対 7)</p> <p>黒木町議会が法定協議会設置議案可決(賛成 8 反対 3)</p> <p>立花町議会が法定協議会設置議案可決(賛成 8 反対 1)</p> <p>矢部村議会が法定協議会設置議案可決(賛成 7 反対 0)</p> <p>星野村議会が法定協議会設置議案可決(賛成 5 反対 4)</p>
平成 19 年 11 月 5 日	<p>「八女地区 1 市 2 町 2 村合併協議会」設置 (会長：野田国義八女市長、事務局：八女市)</p> <p>①協議会の開催期間 平成 19 年 12 月 3 日～平成 21 年 9 月 1 日</p> <p>②開催回数 (9 回開催)</p> <p>③協議項目数と合意項目数 (26 項目中 26 項目)</p>
平成 20 年 3 月 4 日	<p>星野村において、合併の賛否を問う住民投票条例制定を求める直接請求</p>
平成 20 年 3 月 5 日	<p>黒木町において、合併の賛否を問う住民投票条例制定を求める直接請求</p>
平成 20 年 3 月 21 日	<p>黒木町議会が合併の賛否を問う住民投票条例案否決 (賛成 3 反対 8)</p> <p>星野村議会が合併の賛否を問う住民投票条例案否決 (賛成 4 反対 5)</p>
平成 20 年 3 月 27 日	<p>市町村基本計画決定</p>
平成 20 年 5 月 2 日	<p>星野村の住民が合併協議からの離脱を求める要望書を同村長に提出</p>

平成 20 年 5 月 15 日	星野村議会が同村長提案の合併協議会からの離脱申 入れ議案否決（賛成 3 反対 6） 星野村議会が議員提案の廃置分合議案可決 （賛成 6 反対 3）
平成 20 年 5 月 22 日	星野村議会が同村長の不信任決議案否決 （賛成 3 反対 6） 星野村長が 1 市 2 町 2 村の首長会議において合併協 議会からの離脱を表明
平成 20 年 5 月 26 日	合併協議会会長（八女市長）が星野村長に対し住民投 票条例案を同村議会に提案するよう要望
平成 20 年 6 月 2 日	星野村議会が 1 市 2 町 2 村の合併の賛否を問う住民 投票条例案を可決（全会一致）
平成 20 年 6 月 29 日	星野村が合併の賛否を問う住民投票を実施 対象：投票日において星野村に住所を有し、公職選挙 法第 9 条第 2 項に規定する本村の議会議員及び 選挙権を有する者（当日有権者数：2,786 人） 結果：賛成 1,505 反対 906 無効 26（投票率 87.47%）
平成 20 年 6 月 30 日	合併協定書調印式
平成 20 年 7 月 14 日	八女市議会が廃置分合議案可決（賛成 15 反対 2） 黒木町議会が廃置分合議案可決（賛成 10 反対 1） 立花町議会が廃置分合議案可決（賛成 7 反対 2） 矢部村議会が廃置分合議案可決（賛成 7 反対 0） ※星野村議会は 5 月 15 日に廃置分合議案可決済み
平成 20 年 7 月 14 日	県知事に廃置分合申請
平成 20 年 10 月 9 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 20 年 11 月 5 日	総務大臣告示
平成 22 年 1 月 17 日	矢部村閉村式典
平成 22 年 1 月 20 日	星野村閉村式
平成 22 年 1 月 23 日	立花町閉町記念式典
平成 22 年 1 月 28 日	黒木町閉町式
平成 22 年 2 月 1 日	編入合併 八女市

⑧ 柳川市・大和町・三橋町合併協議会



(1) 協議会の概要

構成市町村	柳川市、山門郡大和町、同郡三橋町
設置年月日	平成 15 年 10 月 1 日
解散年月日	平成 17 年 3 月 20 日
結果	平成 17 年 3 月 21 日 新設合併 柳川市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 14 年 10 月 4 日	柳川市、大和町、三橋町、瀬高町、山川町、高田町が「柳川山門三池任意合併協議会設立準備会」を設置
平成 14 年 11 月 7 日	三橋町において、1 市 5 町（柳川市・大和町・三橋町・瀬高町・山川町・高田町）合併協議会設置を求める住民発議（1 市 5 町合併に係る住民発議手続開始）
平成 14 年 11 月 8 日	三橋町長が柳川市長、大和町長、瀬高町長、山川町長、高田町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案の議会付議について意見照会
平成 14 年 11 月 18 日	「柳川山門三池任意合併協議会」設置
平成 15 年 2 月 5 日	柳川市長、大和町長、瀬高町長、山川町長、高田町長が三橋町長に対し 1 市 5 町合併協議会設置議案を議会に付議しない旨を回答 (1 市 5 町合併に係る住民発議手続終了)
平成 15 年 2 月～3 月	1 市 5 町が住民アンケートを実施 柳川市 対象：20 歳以上（平成 15 年 2 月 1 日現在）33,330 人 結果：1 市 5 町賛成 69.94% 反対 27.00% 無効 3.06% (回収率 89.18%)

	<p>大和町 対象：18歳以上（平成15年2月5日現在）14,437人 結果：1市5町 35.96% 1市2町*32.78% 合併しない 27.49% 無効 3.77%(回収率 87.20%)</p> <p>三橋町 対象：18歳以上（平成15年2月1日現在）14,771人 結果：1市5町賛成 63.03% 反対 33.73% 無効 3.24% (回収率 86.02%)</p> <p>瀬高町 対象：20歳以上（平成15年2月1日現在）19,749人 結果：1市5町 47.42% 3町*41.48% 合併しない 2.91% その他 1.52% 無効 6.67% (回収率 89.84%)</p> <p>山川町 対象：20歳以上（平成15年2月1日現在）4,677人 結果：1市5町 34.78% 3町 42.66% 合併反対 10.38% わからない 10.61% 無効 1.57%(回収率 92.28%)</p> <p>高田町 対象：20歳以上（平成15年2月1日現在）12,352人 結果：1市5町 23.26% 3町 33.69% 1市1町*14.11% 合併しない 25.78% 無効 3.16% (回収率 91.35%)</p> <p>※1市2町とは柳川市・大和町・三橋町 3町とは瀬高町・山川町・高田町 1市1町とは大牟田市・高田町</p>
平成15年3月17日	任意協議会正副会長会議において、住民アンケート結果（山川町、高田町において1市5町が最多数を得られず）を受けて任意協議会の解散を決定
平成15年3月20日	「柳川山門三池任意合併協議会」解散
平成15年7月30日	柳川市議会市町合併に関する調査特別委員会において、1市2町の合併に向けて取り組むことを確認
平成15年8月5日	大和町議会広域合併調査研究特別委員会において、1市2町の合併に向けて取り組むことを確認

平成 15 年 8 月 7 日	三橋町議会広域合併調査研究特別委員会において、1市2町の合併に向けて取り組むことを確認
平成 15 年 8 月 12 日	1市2町の首長が「1市2町合併打合せ会」を開催
平成 15 年 9 月 12 日	三橋町が1市2町合併の賛否を問う住民アンケートを実施 対象：昭和 61 年 4 月 1 日以前に生まれた平成 15 年 8 月 1 日における住民 14,872 人 結果：賛成 66.36% 反対 30.84% 無効 2.80% (回収率 84.92%)
平成 15 年 9 月 22 日	柳川市議会が法定協議会設置議案可決（賛成 19 反対 1） 大和町議会が法定協議会設置議案可決（全会一致） 三橋町議会が法定協議会設置議案可決（全会一致）
平成 15 年 10 月 1 日	「柳川市・大和町・三橋町合併協議会」設置 （会長：河野弘史柳川市長、事務局：柳川市） ①協議会の開催期間 平成 15 年 11 月 6 日～平成 17 年 2 月 23 日 ②開催回数（18 回開催） ③協議項目数と合意項目数（40 項目中 40 項目）
平成 16 年 6 月 14 日	市町村建設計画決定
平成 16 年 7 月～8 月	柳川市、三橋町が1市2町合併の賛否を問う住民アンケートを実施 柳川市 対象：昭和 61 年 8 月 6 日以前に生まれた平成 16 年 7 月 1 日現在の住民 34,098 人 結果：賛成 79.80% 反対 18.18% 無効 2.02% (回収率 81.36%) 三橋町 対象：昭和 62 年 4 月 1 日以前に生まれた平成 16 年 7 月 1 日現在の住民 14,871 人 結果：賛成 60.56% 反対 36.78% 無効 2.66% (回収率 83.57%)
平成 16 年 8 月 17 日	合併協定書調印式
平成 16 年 8 月 22 日	柳川市議会が廃置分合議案可決（賛成 19 反対 0） 大和町議会が廃置分合議案可決（賛成 15 反対 0） 三橋町議会が廃置分合議案可決（賛成 15 反対 0）

平成 16 年 8 月 30 日	県知事に廃置分合申請
平成 16 年 10 月 13 日	県議会議決、県知事決定処分
平成 16 年 11 月 12 日	総務大臣告示
平成 17 年 3 月 13 日	柳川市閉市式
平成 17 年 3 月 13 日	大和町閉町記念式典
平成 17 年 3 月 16 日	三橋町閉町記念式典
平成 17 年 3 月 21 日	新「柳川市」発足

⑨ 瀬高町・山川町・高田町合併協議会（平成 15 年 5 月 1 日設置）



(1) 協議会の概要

構成市町村	山門郡瀬高町、同郡山川町、三池郡高田町
設置年月日	平成 15 年 5 月 1 日
解散年月日	平成 16 年 9 月 30 日
結果	合併に至らず

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 15 年 3 月 20 日	「柳川山門三池任意合併協議会」解散 (住民アンケートの結果、山川町、高田町において 1 市 5 町の合併が再多数を得られなかったため)
平成 15 年 3 月 17 日	瀬高町長、山川町長、高田町長が 3 町合併の協議を行う旨を申し合わせ
平成 15 年 3 月 25 日	山川町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数) 高田町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 13 反対 2)
平成 15 年 4 月 10 日	瀬高町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成多数)
平成 15 年 5 月 1 日	「瀬高町・山川町・高田町合併協議会」設置 (会長：北口弘實高田町長、事務局：瀬高町) ①協議会の開催期間 平成 15 年 5 月 27 日～平成 16 年 8 月 28 日 ②開催回数 (17 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (49 項目中 49 項目) 新設合併、新市名「みやま市」、合併日 H17.3.22、 事務所 現瀬高町役場、選挙区制度 等
平成 16 年 3 月 30 日	市町村建設計画決定

平成 16 年 6 月 27 日	合併協定書調印式
平成 16 年 7 月 9 日	瀬高町議会が廃置分合議案可決（賛成 18 反対 0） 山川町議会が廃置分合議案可決（賛成 9 反対 0） 高田町議会が廃置分合議案否決（賛成 4 反対 11） ※新市移行後の市議会議員選挙に選挙区制（旧瀬高町 12 名、旧山川町 3 名、旧高田町 7 名）が導入され たことや事務所の位置が瀬高町となったことが否 決の主な理由
平成 16 年 7 月 20 日	協議会において、高田町長が職を賭して同町議会に廃 置分合議案を再提案する旨を表明
平成 16 年 8 月 9 日	高田町長が同町議会議長に辞職願提出
平成 16 年 8 月 12 日	高田町議会が廃置分合議案を再度否決 （賛成 7 反対 8）
平成 16 年 8 月 28 日	協議会において、法定協議会の解散を決定
平成 16 年 9 月 30 日	「瀬高町・山川町・高田町合併協議会」解散

⑩ 瀬高町・山川町・高田町合併協議会（平成 17 年 10 月 1 日設置）



(1) 協議会の概要

構成市町村	山門郡瀬高町、同郡山川町、三池郡高田町
設置年月日	平成 17 年 10 月 1 日
解散年月日	平成 19 年 1 月 28 日
結果	平成 19 年 1 月 29 日 新設合併 みやま市

(2) 経緯

年 月 日	出来事
平成 16 年 9 月 26 日	高田町長選挙において、前原健治氏（前助役）が当選
平成 16 年 11 月 1 日 ～平成 16 年 11 月 10 日	高田町が 3 町合併（瀬高町・山川町・高田町）の賛否を問う住民アンケートを実施 対象：20 歳以上の住民 12,202 人 結果：賛成 64.9% 反対 32.8% （回収率 94.4%）
平成 16 年 11 月 25 日	高田町議会が 3 町合併の法定協議会設置議案否決 （賛成 7 反対 8） ※住民アンケートの結果を受けて高田町長が提案したもの
平成 17 年 4 月 8 日	高田町において、同町議会の解散を求める直接請求
平成 17 年 6 月 5 日	高田町が同町議会の解散に係る住民投票を実施 結果：賛成 5,065 反対 1,089 無効 177（投票率 52.45%） この結果を受け同町議会は解散
平成 17 年 7 月 10 日	高田町議会議員選挙
平成 17 年 8 月 22 日	高田町長が瀬高町長、山川町長に対し合併協議を申し入れ
平成 17 年 9 月 1 日	高田町議会が法定協議会設置議案可決 （賛成 9 反対 6）

平成 17 年 9 月 6 日	山川町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 9 反対 0)
平成 17 年 9 月 7 日	瀬高町議会が法定協議会設置議案可決 (賛成 18 反対 0)
平成 17 年 10 月 1 日	「瀬高町・山川町・高田町合併協議会」設置 (会長：鬼丸岳域瀬高町長、事務局：瀬高町) ①協議会の開催期間 平成 17 年 10 月 12 日～平成 18 年 2 月 2 日 ②開催回数 (8 回開催) ③協議項目数と合意項目数 (49 項目中 49 項目)
平成 18 年 1 月 16 日	市町村基本計画決定
平成 18 年 2 月 10 日	高田町において、3 町合併の賛否を問う住民投票条例 制定を求める直接請求
平成 18 年 2 月 24 日	高田町議会が 3 町合併の賛否を問う住民投票条例案 を否決 (賛成 6 反対 9)
平成 18 年 3 月 11 日	合併協定書調印式
平成 18 年 3 月 14 日	瀬高町議会が廃置分合議案可決 (賛成 17 反対 0) 山川町議会が廃置分合議案可決 (賛成 8 反対 0)
平成 18 年 3 月 24 日	高田町議会が廃置分合議案可決 (賛成 9 反対 6)
平成 18 年 3 月 28 日	県知事に廃置分合申請
平成 18 年 6 月 22 日	県議会議決、県知事処分決定
平成 18 年 7 月 13 日	総務大臣告示
平成 19 年 1 月 20 日	高田町閉町式
平成 19 年 1 月 21 日	瀬高町閉町式
平成 19 年 1 月 21 日	山川町閉町式
平成 19 年 1 月 29 日	みやま市発足

